

深浦円覚寺所蔵円覚寺第二十四世尊岸関係書目一覧

渡辺 麻里子

〔凡例〕

- ・ 深浦円覚寺に所蔵される聖教・典籍のうち、円覚寺第二十四世尊岸の関係書（箱番号6～8）全255書目の一覧である。
- ・ 箱番号・書目番号・枝番号は、円覚寺の所蔵番号を示す。
- ・ 資料名は、原本に記される書名を記した。外題・内題では、外題を優先した。
- ・ 写刊の欄には、写本と刊本の区別を記した。
- ・ 数量の欄には、冊数を記した。
- ・ 年（和暦）には写刊年を示し、明記のないものは、内容や形状・紙質などから大凡の時代を推定した。
- ・ 具体的な年記がわかるものについては、西暦も記した。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	1		〈報恩院方元杲之次第〉如意輪念誦次第	写	1	江戸後期		17.0 × 17.0	36 丁	袋綴
6	2		不動法	写	1	江戸後期		17.1 × 16.8	12 丁	袋綴
6	3		不動護摩私記〈息災〉	写	1	江戸後期		16.5 × 16.9	27 丁	袋綴
6	4		聖如意輪表白神分	写	1	江戸後期		11.9 × 16.2	6 丁	袋綴
6	5		〈冠註〉即身成仏儀上下	写	1	文政2	1819	24.4 × 18.0	14 丁	袋綴
6	6		㊦〈修験宗／神道〉神社印信 ㊧翁大事 〈并〉幣串寸法	写	1	慶応3	1867	12.5 × 16.1	34 丁	袋綴
6	7		無量寿尊秘法護摩私記	写	1	文久1	1861	17.2 × 17.7	37 丁	袋綴
6	8		㊦火生三昧大事 ㊧鉄火大事 ㊨消除火 災法	写	1	文久1	1861	17.0 × 18.0	6 丁	袋綴
6	9		㊦妙見大菩薩法〈勸流〉 ㊧新鳥居加持 作法	写	1	慶応1	1865	16.8 × 18.0	10 丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。㊦内題肩に「十七通ノ内」とあり。㊧奥書に、「右江府根生院法印榮譽授与畢／日は此ノ性盛（五坊）大和尚伝也。吾師知足院榮増伝之。自榮増、予伝之者也。／源家光公之達千代姫君家綱公左馬／頭殿又ハ右馬頭殿、持此符、產生無其隱。此外令吞此符之輩、一人而無難産者也。／師伝云加持ノ時左右ヲ不違、加持了テ二符ヲ一丸ニシテ可令吞之也（云云）／私云左ニモ右ニモ符無之。則ハ湯ノ中ニ可有之。全ク無疑之（云云）」／「延宝六（戊午）冬極月十二日 授与英岳／元禄十五年（壬午）九月吉日 授与清珊／天明七（丁未）九月朔日 授与快道／寛政四（壬子）年四月十九日 授与朝胤／享和二（壬戌）年六月十六日 授与永道／文政四（巳）年十一月吉日 授与尊岸／大円寺鑲堯法印示之」とあり。㊨奥書に「寛政十（戊午）年三月撰州於大坂授与／求法沙門大宣坊／僧正法住（七十七歳）有実／于時／寛政十一（己未）年五月 授之／金剛仏子／玄識房／鑲堯／豊愛染院主／阿闍梨法印宥実／文政四（巳）年九月 授与／智教房／尊岸／大円寺現住／法印鑲堯示之」とあり。㊩奥書に「文政五（壬午）年八月 授与尊岸／法印永朝示之」とあり。「産屋口伝」などを付し、最末尾奥書に「文久元（辛酉）年六月十二日再写之／津軽深浦澗口／春光山圓覚寺／法印尊岸（「役氏」「尊岸）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。上巻末奥書に「歴代受授之日／時寛永元年寛永元年（甲子）孟春吉日（受者）公海／東叡山開祖執行探題／前大僧正天海（示之）／天和二年（壬戌）陽中八日 受者公然／東叡山二世兼山科毘沙門堂門主／准后宮公海示之／享保七年（壬寅）季夏下浣（受者）公英／東叡山仏頂光院僧正公然（示之）／公然花山院二男／宝曆四年（甲戌）仲秋吉旦 受者公副／東叡山慧日院僧正公英（示之）／公英葉室従一位儀同三司二男／安永五年（丙申）仲冬廿四日（受者）鈴然／東叡山現龍院主百光院僧正公副（示之）／公副久我大納言二男／天明二年（壬寅）十一月廿八日 受者慧航／東叡山現龍院権僧正鈴然（示之）／鈴然櫛笥大納言寄子／寛政元年（己酉）四月三日 受者覚仙／山門法曼院主大僧都慧航（示之）／慧航正三位高辻右大弁寄子／惟時文化八年（辛未）仲夏十二日（受者）覚範／信州善光寺別当大勸進／靈鷲山院大僧都覚仙（示之）／覚仙甘露寺従三位前大納言／寄子／文政五（壬午）年九月廿八日（密門／受者）鑲堯／津軽葉王院住僧阿闍梨法印覚範（示之）／此時台家ヨリ密門エ此書入ル。然レトモ密宗ニモ此書ト少シ異ナレトモ寅之巻有之。／文政五（壬午）年十月朔日／役門受者永朝／津軽大円寺住阿闍梨法印鑲堯（示之）／文久二（壬戌）年八月吉日 深浦受者／春光山圓覚寺／謹而伝写之／津軽／松峯山大行院阿闍梨法印永朝師ノ／御本書ヲ以テ伝写之。永ク当院ノ什宝ト成テ他見無用一子相伝也。」とあり。最末尾奥書に、「于爾天文年中大僧正天海自鞍馬毘沙門天得直授而後伝授所々良将僧正亦授堯海其以後展転至僧正堯詮授堯丈」／「文政五（壬午）年十月吉日／津軽大円寺住阿闍梨法印鑲堯／以本書伝授之上是写書畢／役門 永朝謹書」／「文久二（壬戌）年八月廿二日津軽大行院十世法印明尊ノ以本書／謹而伝写之津軽深浦／春光山圓覚寺現住／六十歳 尊岸（「春光圓人」「尊岸）」／本書巻物也急束ニ付追而巻物出来／書写之上金欄表紙軸モ右ニ準宜出来／什宝ニ可致者也」とあり。末尾奥書に「春光圓人」の朱方印、「尊岸」の朱方印あり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「慶応元（乙丑）年閏五月三日／津軽深浦／澗口観音別当／春光山圓覚寺／大善院法印尊岸／六十三歳ニテ書写之（「役氏」「尊岸）」とあり。

㊦奥書に「長享二七廿七」「以憲一御自筆本一交了 賢深」とあり。末尾奥書に「文久元（辛酉）年五月廿二日／津軽深浦／春光山圓覚寺／現住／法印尊岸／書写之（「役氏」「尊岸）」とあり。表紙に「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「文久元年（辛酉）年七月晦日／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸／再写之（「役氏」「尊岸）」とあり。

表紙に「津軽深浦春光山圓覚寺現住尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「於醍醐寺報恩院前大僧正寛濟空下令伝授砌則御本申請於宿坊下之坊再遍校合之畢」とあり。「結願作法」末に「文政元（戊寅）年七月 行年十六歳智教房尊岸／於大行院初加行相濟右切紙写」とあり。「初加行作法」末に「文政元年（戊寅）曆南呂斗宿（授与）智教／法印永朝（示之）／文政四（辛巳）年七月ヨリ十九歳ニテ／十八道加行作法（并）如意輪法五十日修ス／不動法廿一日不動尊護摩供一七日修行」とあり。「十八道加行作法」末奥書に「文政四（辛巳）年七月（授与）智教房尊岸／（伝師）阿闍梨法印永朝示之／同年十月迄ニ如意輪尊法（并）／不動法、同尊護摩供修法結願／相濟。十一月十一面尊秘法、護摩供／当年星供伝授修法相濟。／文久元（辛酉）年五月廿七日五十九歳ニテ／津軽深浦／春光山圓覚寺現住／法印尊岸／再写之（「役氏」「尊岸）」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	10		㊦易産府〈知妊臨月法〉 ㊧易産大事〈秘中神秘／他見不許〉 ㊨産ヲ延へ詰メ之秘符 ㊩変成男子秘大事〈他見不許〉	写	1	文久1	1861	16.6 × 18.1	10丁	袋綴
6	11		兵法虎之巻〈全部三巻〉	写	1	文久2	1862	16.9 × 18.3	36丁	袋綴
6	12		訶利帝母法	写	1	慶応1	1865	16.5 × 18.3	12丁	袋綴
6	13		㊦馬頭法〈三宝院 薄〉 ㊧馬屋固メ秘符 ㊨太山府君法	写	1	文久1	1861	16.7 × 17.7	10丁	袋綴
6	14		止風雨〈薄二重二之二畢〉	写	1	文久1	1861	16.3 × 17.5	4丁	袋綴
6	15		〈報恩院方元杲之次第〉 如意輪念誦次第	写	1	文久1	1861	16.6 × 18.0	50丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「春光山圓覚寺」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「元治二（乙丑）年／五月三日／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院法印／尊岸書写之／六十三歳（「春光圓人」「尊岸」）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「文久元（辛酉）年六月十日再写之／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「文久元（辛酉）年六月七日再写／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「元治二（乙丑）年五月十日津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院法印／尊岸書写之／六十三歳（「春光圓人」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。本奥書に「本云／右当年病死溢国為濟彼災且任／師口且經說抄之畢更不可及外見矣」／「延文五年五月七日 法印杲一／同日授賢宝阿闍梨了杲宝」とあり。また書写奥書に「慶応元（乙丑）年閏五月三日／再写之／津軽深浦／春光山圓覚寺／現住／法印尊岸／六十三歳（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「津軽深浦春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。「同（孔雀明王）尊表白」奥書に「文政四（辛巳）年十月晦日／於松峯山書写伝授／智教房尊岸」とあり、書写奥書に、「于時／文久元（辛酉）年七月廿九日／津軽深浦／春光山圓覚寺現住／大善院法印尊岸再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。⑦末奥書に「安徳三二八於報恩院授賢深／律師畢 隆濟／長享二七廿四／以憲深御自筆本一交了 賢深」とあり。⑧「理趣経段々印」末に「元和七（辛酉）天 高野山ニテ書求了」とあり。本書末奥書に「文政八（乙酉）年三月（授与）尊岸／（伝師）法印鑿堯」とあり、書写奥書に「慶応元（乙丑）年五月廿九日／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸（「役氏」「尊岸」印）／行年六十三歳ニテ再写之」とあり。

表紙に「津軽深浦春光山圓覚寺法印尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。本奥書に「建保四年十二月七日書點之／以御本書之。如時可之（云云）／沙門憲一先生廿五／応永卅一年三月四日以御自筆／本書也（云云） 座主満濟／文政五（壬午）年四月廿五日／於松峯山 春光山智教房／尊岸書写／于時／文久元（辛酉）年 七月廿八日／津軽深浦／圓覚寺現住／法印尊岸再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「享保十三（戊申）年六月朔日 雖秘藏／為後葉書写之。修此法每度得効驗／教恩源長」／「于時／文化十一（甲戌）年八月廿日（授与）永朝／密乘院／権僧正朝胤法印（示之）／／文政五（壬午）年五月九日（授与）尊岸／大先達法印永朝（示之）／／文久元（辛酉）年／八月大安日／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸／再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺大善院法印尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「長享貳八二／以憲深御自筆本一交口イ 賢深／文政五（壬午）年四月廿六日／於松峯山 智教房／尊岸伝写之／／于時 文久元（辛酉）年／七月廿九日／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸歳写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「□□」の朱方印あり。奥書に「寛政十三（辛酉）年二月廿九日 津軽城下弘前／八幡宮社内高賀山正伝寺大善院住職之／砌書之 玄識房鑿堯／／本寺金剛山光明寺最勝院ト云ハ、山科勸修寺／宮御末寺密乘院兼席権僧正朝胤／仮名一如房／／文政五（壬午）年五月十八日津軽深浦澗口／観音別当 春光山圓覚寺大善院後住／智教房尊岸伝写之／大円寺鑿堯法印示之／／慶応元（乙丑）年閏五月二日／春光山圓覚寺現住／大善院法印尊岸／（「役氏」「尊岸」印）六十三歳ニテ再写之」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	16		十一面観音秘法護摩記	写	1	元治2	1865	17.0 × 18.5	43丁	袋綴
6	17		千手観音秘法〈并〉護摩私記	写	1	文久1	1861	17.0 × 18.1	34丁	袋綴
6	18		聖観音法護摩秘次第	写	1	文久1	1861	17.0 × 18.0	38丁	袋綴
6	19		聖天華水供秘次第	写	1	元治2	1865	16.7 × 18.4	32丁	袋綴
6	20		却温神咒経法〈勸流〉	写	1	慶応1	1865	16.8 × 18.4	9丁	袋綴
6	21		孔雀明王法	写	1	文久1	1861	16.6 × 18.0	18丁	袋綴
6	22		㊦理趣経法〈三宝院／薄〉 ㊧同(理趣経) 段々印	写	1	慶応1	1865	16.5 × 18.4	12丁	袋綴
6	23		金剛愛染明王秘法	写	1	文久1	1861	16.5 × 18.0	17丁	袋綴
6	24		止風雨法〈火天／摩耶斯龍王〉	写	1	文久1	1861	16.9 × 17.9	15丁	袋綴
6	25		愛染法〈三宝院／薄〉	写	1	文久1	1861	16.5 × 17.8	7丁	袋綴
6	26		仁王経法	写	1	慶応1	1865	17.0 × 18.3	14丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に、「春光山圓覚寺法印尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。外題脇に「一宗雖法類、不許拝見秘奥也」とあり。内容は、⑦不動明王金縛大事、①同（不動明王）許大事、⑨不動@@@法、⑤四鬼伏之秘法、④走人返秘法、②船上之大事、③飛行自在之法の六通。①末に「明和九辰十月〈授与〉宥実／法印永義」とあり、さらに「此秘法唯授一人譬雖千金運／不可授与多。可秘々々。宗肝心事／相骨目也」とあり。④末に「御本口云／寛政四（壬子）五月卅日／阿闍梨 性善／沙門 剛喜／余資 成尊／余資 宥實／授者 鑲堯／御本口云／寛政十一（己未）年五月下旬／阿闍梨法印宥實／于時 文化十一年九月十二日松峯山法印永朝代／不思儀ニ一宗之内ヨリ出ダリト云云／他見無用可秘々々／于時／文政五（壬午）年五月十一日／授与智教房尊岸／法印永朝示之」とあり。⑦内題「船止之大事」下に「行船ヲ戻ス法也」とあり。⑦末に「役行者伊豆ノ大嶋ニ而行給玉フ／深神之秘法也」とあり。③「飛行自在之法」末に「右此ノ秘法ハ唯受一人也。縦雖為／千金、輒不可相伝也。可秘々々也／時貞享三（丙寅）年七月廿一日求之。願主／生国武州江戸足立郡浦和之脇武州新倉郡大和田普光明寺弟子僧名智鏡房ト／申候／寛文十年五月南部永福寺下十二年居申候／文政五年五月〈授与〉尊岸／法印永朝示之」とあり。書写奥書に「文久元（辛酉）年林鐘十五日再写之／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「津軽深浦春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。⑦末に「文政五（壬午）年六月」とあり。①内題下に「栄寿記」とあり①末に「已上茅竜供ハ唯授一人ノ法ニシテ請雨経厚／造紙ニテ伝授ノ時モ只此ノ法ノアルトノミ沙汰シテセヌ也。格別ニ伝授スル事也。非器ノ者ハ決シテ不可授ク也。穴賢々々極秘也。愚老ハ厚伝授之砌、内証ニテ從剛宝師伝授之訖ル故ニ私ニ書記シ置ク也／明和五（子）九月 諦道栄寿／天明六（午）七月下旬、以右御本写得之了／明和八（卯）年於豊山観音堂雨乞。且ノ様。中／且ハ水天供、左脇且ハ瀧蔵権現本地供、又脇且ハ駄都法、本尊ハ善女龍王掛之。右脇且ハ仁王経ノ法則、仁王経ノ本尊掛之。又一旦ハ十一面ノ法修之。助僧ハ孔雀経・請雨経・仁王経等読誦スル也。／右深秘茅竜頰次第及口決ハ唯一人ノ密法ニシテ、予ノ数年阿闍梨之在尤深ク志実相依是密シテ伝授畢／文政五（壬午）年五月〈役沙門〉永朝／大阿闍梨法印鑲堯示之／「右秘次第／松峯山大行院之以御本書伝／写之／于時／文久二（壬戌）年閏八月十三日／春光山尊岸（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり。本奥書に「右一卷醍醐寺金剛王院前大／僧正御自筆ニテ／書写之／朱點一校了」とあり。また続いて「印本奥書（細字）／亮雄律師修行之書写之。鷄羅山行人亮恵／從永正十三（丙午）年至当年（壬寅）廿七ヶ年之間、浴油法一百十三箇度修之。其外華水供一千座修之。／華水供百座者不知度数浴、又以下数百座行之。／弘治二年（丙辰）九月二十八日於東寺宝菩提院／浴油法伝授之。此式申請書写之／桑島住侶法印恵雄／永禄元年（戊午）三月廿一日 東寺亮恵僧正去三／日古山華藏寺御下向之時、浴油法伝授之／砌、此式書之。 法印恵賀春秋三十九才／已上諸式 慶長十四（己酉）年六月日／於洛陽豊国智積院書写之了／金剛仏子秀算／右式密厳上人御草也此本恐為紛失。／天文（甲午）年秋書写之了 乗秀／以右本令校合了／寛永廿一（甲申）卯月廿六日／尊慶／書写奥書に、「此講式／岩木山百澤寺々菴福寿坊住ニテ／金剛山最勝院／院代法船房壽海／書写之上被贈下。／永ク於春光山奉読誦、後代エ授与之。／慶応三（丁卯）年菊月吉祥日／津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に、「文政五（壬午）年四月廿五日／授与 尊岸／行年廿歳／弘前／大円寺現住阿闍梨法印鑲堯示之。／慶応元（乙丑）年／五月廿六日／春光山圓覚寺／大善院法印尊岸（「役氏」「尊岸」印）／行年六十三歳ニテ書写之」とあり。

表紙に「津軽深浦春光山圓覚寺」とあり、「春光圓人」朱方印、「尊岸」朱方印あり。奥書に「慶応三（丁卯）年／九月三日／津軽深浦／春光山圓覚寺／行年六十五歳／法印尊岸／再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺／大善院法印尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に「文久（辛酉）年八月廿三日／津軽深浦／春光山圓覚寺現住／法印尊岸再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に「元治二（乙丑）年／五月十五日 津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院法印尊岸／六十三歳ニテ／書写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。壇函あり。

表紙に「春光山圓覚寺／大善院法印尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に「文久元（辛酉）年八月廿一日／津軽深浦／春光山圓覚寺現住／法印尊岸再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	27		深秘法大事〈五通〉	写	1	文久1	1861	16.7 × 18.1	12丁	袋綴
6	28		㊦茅龍供頸次第 ㊩請雨經茅竜秘訣	写	1	文久2	1862	16.5 × 18.0	10丁	袋綴
6	29		聖天講式	写	1	慶応3	1867	16.3 × 18.0	14丁	袋綴
6	30		光明真言法	写	1	慶応1	1865	16.2 × 18.2	16丁	袋綴
6	31		〈一代守本尊法〉八仏合次第	写	1	慶応3	1867	16.2 × 18.0	34丁	袋綴
6	32		安鎮法	写	1	文久1	1861	17.0 × 17.3	16丁	袋綴
6	33		不動尊秘法護摩私記	写	1	元治2	1865	16.8 × 18.4	46丁	袋綴
6	34		地鎮々壇合行法	写	1	文久1	1861	17.2 × 18.0	18丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「春光山圓覚寺尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印とあり。⑦末奥書に「天明六（丙午）仲秋六日携筆（一如房）朝胤」とあり。「西大寺日和申之秘印」末に、「明和五年霜月（授与）盛尊／伝灯大阿闍梨性善／寛政四（壬子）年五月廿八日（授与）宥實／@@盛尊」とあり。④「西大寺秘法止雨」末に、「寛政四（壬子）五月晦日（授与）宥實／@@盛尊」とあり。⑦「止雨并請雨法」末に、「伝灯阿闍梨苾芻慧海（授与）某／天明六（丙午）仲秋六日携筆（一如房）朝胤」とあり。末尾奥書に、「文久元（辛酉）年林鐘十三日／津軽深浦澗口／春光山圓覚寺／法印尊岸／再写之（「役氏」「尊岸」印）／深秘ノ法也。不許他見」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。⑦途中に「宝暦十三（癸未）十一月廿九日／於西大寺花蔵院高随阿闍梨伝授之訖／引合山不動院義運房高圭」とあり、⑦末奥書に「維安永四（乙未）年春三月十九日／於豊山梅心院剛宝法印伝写ス之／盛尊／／寛政四（壬子）年五月晦日／於慈眼院盛尊阿闍梨伝写得了／宥實／／寛政十一（己未）年九月十日／於愛染院宥實阿闍梨伝写得了／朝應／／本紙朱書之所仮ニ墨写ス重而懇ニ可認也」とあり。⑤「痲瘡袖守」末に、「文政五（壬午）年八月（授与）尊岸／法印永朝示之」とあり。最末尾に、「文久元（辛酉）年林鐘十三日／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸／再写之（「春光圓人」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「津軽深浦春光山圓覚寺」とあり、「春光圓人」朱方印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「慶応三（丁卯）年菊月五日／津軽深浦／春光山圓覚寺／行年六十五歳／法印尊岸／再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に、「役氏」朱円印、「尊岸」朱法印あり。奥書に、「慶応元（乙丑）年／五月廿四日／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸／六十三歳ニテ書写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に、「慶応元（乙丑）年／五月十九日／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院現住／法印尊岸書写之／行年六十三歳（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「文政五（壬午）年二月廿六日廿歳ニテ／書写伝授／智教房／尊岸／／文久元（辛酉）年五月十七日五十九歳ニテ／津軽深浦／春光山圓覚寺現住／法印尊岸再写ス（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺」とあり。奥書に、「文久元（辛酉）年八月十六日／津軽深浦／春光山圓覚寺現住／法印尊岸再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。大破。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／（現住）尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「小野流秘中秘也／天正十八年[]／元禄四年末仲夏[]以[]東[]／六波羅蜜寺／慶宜 御本書写校合焉 隆[]／／文政五（壬午）年二月廿五日（授与）尊岸／伝師／大円寺鑿堯法印示之／文久元（辛酉）年五月十五日 法印尊岸／再写（「役氏」「尊岸」印）」とあり。大破。

内題に「諸家之鳴弦墓目秘密伝」とあり。本奥書に「奥書／右射法者源家代々伝来之／家宝也。弥可守此炳戒者也／歳号月日 唯朱印／姓名」とあり。書写奥書に、「深浦／（授与）春光山圓覚寺／尊岸／拜写／慶応四（戊辰）年十月廿三日／津軽弘前／金剛山最勝院現住／大阿闍梨法印妙海（示之）」とあり。

表紙に「尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「津軽深浦澗口／春光山圓覚寺／智教房尊岸／謹而書之（「役氏」「尊岸」「圓覚寺印」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり。「文殊法」の本奥書に「御本書／弘長二季二月廿九日於醍醐寺／申下御本書写畢／金剛仏子頼一」とあり。「地藏法」の末に「慶安四年（卯）九月一日（書写）見俊僧」とあり。奥書に、「右十三仏合次第 十三通／文政五（午）年五月／（弘前）松峯山長永寺勤学之砌、書写之上／伝授之／智教房尊岸／伝師／大先達伝燈大阿闍梨法印永朝（示之）／／于時天保六（乙未）年五月十日 津軽深浦澗口／観音別当／春光山圓覚寺現住／大越家尊岸／謹而書写之」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	35		㊦止雨法〈并〉日和揚秘印〈西大寺流秘伝〉 ①西大寺秘法止雨 ㊦止雨〈并〉請雨 法〈三宝院秘事〉	写	1	文久1	1861	17.0 × 17.9	6丁	袋綴
6	36		㊦極秘疱瘡加持〈西大寺秘事〉 ①疱瘡 薬湯加持 ㊦疱瘡守除呪事 ㊦疱瘡袖守 大事	写	1	文久1	1861	17.0 × 17.9	10丁	袋綴
6	37		㊦五大明王法 ①四天王法	写	1	慶応3	1867	16.9 × 18.0	13丁	袋綴
6	38		㊦本命供〈又北斗供〉 ①属星供〈三宝 院／薄〉	写	1	慶応1	1865	16.6 × 18.4	16丁	袋綴
6	39		当年星供次第	写	1	慶応1	1865	16.9 × 18.2	24丁	袋綴
6	40		㊦弁財天女法 ①龍神法 ㊦大黒天神法 ㊦神供作法 ㊦御戸開大事 ㊦乗船之 大事	写	1	文久1	1861	16.7 × 17.9	23丁	袋綴
6	41		㊦諸法 [] ①地祭土公供作法調供物 ㊦ 土公別表 ㊦土公別表草案 ㊦在家ニテ別表 草 ㊦新造門立表草 ㊦当レル月ノ々将事	写	1	文久1	1861	16.8 × 17.0	22丁	袋綴
6	42		勝軍地藏法護摩〈私記〉	写	1	文久1	1861	16.6 × 17.9	32丁	袋綴
6	43		墓目鳴弦巻 全	写	1	慶応4	1868	16.8 × 18.0	14丁	袋綴
6	44		峯中三昧法則略大衆式	写	1	江戸後期		17.0 × 18.4	11丁	袋綴
6	45		十三仏合次第	写	1	天保6	1835	17.5 × 18.3	50丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「深浦澗口／春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。一面十二～十三行書。奥書に、「天保六（乙未）閏七月廿三日／津軽深浦澗口／観音别当／春光山圓覚寺現住／大越家尊岸書写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「天保三（壬辰）年五月廿八日／於松峯山精舎／深浦澗口春光山圓覚寺／尊岸謹而／伝写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「役氏／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「天保三（壬辰）年初夏吉祥日／津軽深浦／春光山圓覚寺現住／大越家尊岸拝書（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「大越家／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。本奥書に「時享保十一（丙午）仲秋八月書写之／伝燈大阿闍梨行藏院俊憲法印／〈受者〉清浄院四世勝峯／元文四（己未）秋八月廿二日夜再写校合了／延享三（丙寅）仲冬八日山形於行藏院伝授之／般若院玉峯英泉（行年三十二）／寛延元（戊辰）晚秋十六日写之。翌（己巳）春光山圓覚寺三月於高岩山社壇／伝授之／〈受者〉大應院俊盛（行年四十一）／寛延四（辛未）夏五月廿五日於岩川村蓮光院俊盛法印ヨリ／〈受者〉賀楽院天盈（行年三十二）／宝暦二（壬申）春正月廿八日二井田村於真山社壇天盈ヨリ伝授／明王院賢納（行年三十七）／右大法元奥正本今写善本盛之（而已）／書写経師／天盈拝艸之／熊野山社僧／賢納貴兄丈／文政二（己卯）年冬十二月十一日大塚寺尊英ヨリ当寺於道場伝受之／〈受者〉龍光院七世現住子龍尊興／文政三（庚辰）年九月廿二日龍光院七世現住尊興ヨリ同寺於壇上ニ受与之／津軽大行院八世住永朝／天保三（壬辰）年五月廿八日／当山御祿所先達松峯山大行院永朝師ヨリ同寺於壇上伝受之／深浦澗口／春光山圓覚寺現住／智教房尊岸（「役氏」朱方印・「永朝」朱方印、「役氏」朱円印・「尊岸」朱方印）」とあり。最末に「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「文久元（辛酉）年林鐘廿七日再写之／春光山圓覚寺／法印尊岸（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「文久元（辛酉）年九月吉日／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸再写之（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／役氏尊岸」とあり。奥書なし。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／〈現住〉尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。奥書に「寛保二（壬戌）年六月十八日書写畢／文政四辛巳年十月尊岸十九歳ニテ書写伝授／文久元辛酉年五月十日／五十九歳ニテ再写ス（「役氏」朱円印）（「尊岸」朱方印）／津軽深浦／春光山圓覚寺」とあり。

表紙に「役氏尊岸」とあり、「役氏」朱円印あり。末尾に「師ニ云御読経作法之節／孔雀経真読ナレバ真読ト表白神分ニ／誦ベシ。転読ナレバ転読ト誦ベシ。／理源大師請雨作法ナリ。／醍醐御殿ヨリ相伝ナリ／津軽深浦澗口／春光山圓覚寺現住／尊岸（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「津軽深浦／春光山／圓覚寺」とあり。上巻途中に、「龍集永禄二年（己未）初冬初八日／智尊大徳／鳥海山光明寺八流大阿闍梨秋月／法印大和尚（花押）／東寺流逆先達在判示之／〈持主玉川坊〉智尊大徳」とあり。上巻末奥書に、「火堂書上巻畢／鳥海山光明寺法印秋月在判／文政三（辰）年九月／弘前大行院以御本書伝写之／津軽深浦／見入山善寿院永道／慶応元（丑）年閏五月 深浦澗口／春光山圓覚寺尊岸／写之」とあり。下巻途中に「時龍集大永七年（丁亥）初冬上旬先達隆光（敬白）同行等五十人」とあり。下巻末に、「大行院（花押）／于時文政三（辰）年九月／津軽弘前／大行院以御本書／深浦善寿院永道／書写之／慶応元（乙丑）年閏五月／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院尊岸書写之（「圓覚寺印」朱方印）」とあり。

表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。内題は「十二天秘法供次第」とあり。奥書なし。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	46		通用字輪観口決	写	1	天保6	1835	17.1 × 18.7	27丁	袋綴
6	47		求子守作法〈小野十二帖之内〉	写	1	天保3	1832	16.1 × 18.0	5丁	袋綴
6	48		毘沙門天法〈私記〉	写	1	天保3	1832	17.2 × 18.2	16丁	袋綴
6	49		柱源神法	写	1	天保3	1832	16.7 × 18.2	20丁	袋綴
6	50		㊦四十九餅之大事 ㊧茶湯供大事	写	1	文久1	1861	17.1 × 17.9	4丁	袋綴
6	51		深沙大將法	写	1	江戸後期		16.6 × 18.3	5丁	袋綴
6	52		㊦不動法〈并〉〈修験道〉入護摩記〈諸尊通用〉 ㊧不動尊表白結願作法	写	1	文久1	1861	16.4 × 18.0	18丁	袋綴
6	53		柱源神法〈并〉柴燈護摩伝授聞書	写	1	江戸後期		17.5 × 16.5	3丁	袋綴
6	54		薬師瑠璃光如来秘法護摩〈私記〉	写	1	文久1	1861	16.4 × 17.8	38丁	袋綴
6	55		御読経作法	写	1	江戸後期		16.8 × 18.3	15丁	袋綴
6	56		修験道峯中火堂書〈上下〉	写	1	慶応1	1865	17.0 × 18.3	49丁	袋綴
6	57		十二天法	写	1	江戸後期		16.8 × 17.6	10丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「智教房尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。⑦奥書に「小野流秘中秘也。千金莫伝、穴賢（云々）／頼心房／／天正十八年三月廿一日 性盛／元禄四年末仲夏日以洛東六波羅蜜寺／慶宣 御本書写校合焉。 隆誉」とあり。末尾奥書に「文政五（壬午）年二月廿六日 役氏沙門智教房／尊岸（「尊岸」朱方印）」とあり。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「文政五（壬午）四月廿五日／尊岸写之（「尊岸」印）」とあり。背くるみ表紙で、背面に割印二箇あり。

表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「建保四年十二月七日書點之。／以御本書之。如時可行之（云云）／沙門憲一（生年廿五）／／応永卅一年三月四日以御自筆／本書也（云云）／座主満濟／／文政五（壬午）曆四月廿五日書写／尊岸（「尊岸」印）」とあり。背くるみ表紙。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書に、「弘長二年正月十五日於醍醐寺報／恩院半下僧正御房御自筆本書／写了岡剛為紹隆仏法廻向菩提（而已）／一交了 金剛仏子頼瑜／／文政五（壬午）四月廿五日謹書／尊岸（「尊岸」印）」とあり。背くるみ表紙。

表紙に「尊岸」の朱方印あり。裏見返に「不可見」とあり。奥書に「文政四（辛巳）天／初冬晦日／尊岸」とあり。

表紙に「役氏沙門智教房／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。元奥書1に、「本云 文禄四年（乙未）九月二日於高野山根来寺五坊／頼心房御本ニテ書写之深珍房劔覚口」とあり。また元奥書2に「元禄六（癸酉）年十一月三日書写之（云云）／暹誉」とあり。末尾に「御本押紙云、先師道身院御口決也／寛元元年六月十六日ヨリ被修水天供。／時ノ幡二流五尺面ニ水天ノ種子以梵ノ字書之。竜索檀ノ中央ノ鉢ノ水ニ曲入ノ之。瓶ニハ櫛ノ外ニ＝（きへんに乗）柳桂作等毎時／入水（云云）三時也」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。図あり。奥書なし。

奥書に「右十八神道次第吉田家之大秘書也／智積院一老智門法師以所持之／本書写者也／／安永四（乙未）歳卯月十九日書畢／／安政五（午）年三月吉祥日／御流神道玉水派七世／仏子妙海求之」とあり。また「慶応四（戊辰）年十月廿一日書写之／伝師 津軽弘前 金剛山現住／院家／大阿闍梨法印妙海／（授与）春光山圓覚寺／尊岸拜写」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。本奥書に「本云／于時永享十三年（戊午）（注：戊午は十年）八月廿八日／自深惠大阿闍梨伝受之／九月一日始行之。同廿二日写之。／仏子空経／／于時文明八年（丙申）十月六日／自善法寺長老因意上人／伝受之。同時以御本令書之畢 仏子又海／／空経律師伝受分又海律師／奉授同此次第一校畢／／文明八年十月八日因意／天文四年十月十日 孝乗」とあり。末尾書写奥書に「于時文政八（乙酉）年三月十六日／謹而書写之畢／津軽深浦役門／春光山圓覚寺／大善院後住／智教房尊岸（「尊岸」印）」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。⑦末に朱書にて「寛文三（癸卯）五月日入法務寛濟大僧正之室伝受ル行深竟琳」とあり。⑧は奥書なし。裏表紙に「尊岸」朱方印あり。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書に「長享式八二／以憲深御自筆本一交了 賢深／文政五（壬午）年四月廿六日 尊岸（「尊岸」印）」とあり。背くるみ表紙。

表紙に「津軽深浦／春光山尊岸」とあり。龍の絵、水天壇図あり。奥書なし。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	58		㊦勝軍地藏法 ㊧大黒天神法 ㊨弁才天女法 ㊩表白〈未有〉	写	1	文政5	1822	16.8 × 17.5	18丁	袋綴
6	59		光明真言法	写	1	文政5	1822	17.0 × 17.5	15丁	袋綴
6	60		十二天法口決抄	写	1	江戸後期		16.6 × 17.4	4丁	袋綴
6	61		愛染王	写	1	文政5	1822	17.2 × 17.5	16丁	袋綴
6	62		㊦正観音法 ㊧宝生尊法 ㊨一字金輪法 〈三宝院薄〉	写	1	文政5	1822	16.9 × 17.9	15丁	袋綴
6	63		@孔雀明王法	写	1	文政4	1821	16.2 × 16.7	13丁	袋綴
6	64		水天供次第	写	1	江戸後期		16.8 × 17.6	9丁	袋綴
6	65		六字経法	写	1	江戸後期		17.7 × 17.5	10丁	袋綴
6	66		三元十八神道次第	写	1	慶応4	1868	17.5 × 18.0	13丁	袋綴
6	67		荒神供次第	写	1	文政8	1825	17.2 × 17.3	24丁	袋綴
6	68		㊦吉祥天法 ㊧深沙大将秘法	写	1	江戸後期		16.5 × 17.0	13丁	袋綴
6	69		愛染法〈三宝院／薄〉	写	1	文政5	1822	17.3 × 17.2	7丁	袋綴
6	70		水天供〈口決私記〉	写	1	江戸後期		17.0 × 17.2	5丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）
表紙に「壬午三月二日／役氏／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書なし。裏表紙に「次第下書／別ニ清書認めあり」とあり。表紙の「壬午」は文政五年か。
表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書なし。背くるみ表紙。
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。本奥書に「右重々有口伝能々可聞之。／於不信之輩者、更不可伝之。／奉恐神明仏陀冥感故也。／／延宝三年正月十五日／〈洛巽〉稲荷社僧阿闍梨亮雄／／貞享四年〈丁卯〉中春念八日、以／法印亮雄御本令書写之了／法印周雄上人」とあり。書写奥書なし。
表紙と裏表紙に「尊岸」の朱方印あり。押界あり。奥書なし。
表紙に「空印覚雅」とあり、「尊岸」の朱方印あり。押界あり。尾欠。二紙四丁のみ存。
表紙に「覚雅」とあり、「尊岸」の朱方印あり。押界あり。奥書なし。
表紙に「空印覚雅」とあり、「尊岸」の朱方印あり。内題下に朱書で「無地時ノ事也」とあり。奥書なし。
表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。押界あり。奥書なし。
表紙に「尊岸」の朱方印あり。押界あり。壇図あり。奥書なし。
表紙右端に「薄初重八十」の朱書あり。押界あり。奥書なし。
表紙に「醍醐東谷ヨリ伝来」「神道（ネ神 首道シントウト読隠字也）」「尊岸」とあり。奥書に「元禄三〈庚午〉如月十八日書写畢／釈快隆判／／醍醐晃深師所持内写之。／／文政七〈甲申〉三月十三日書写畢／津軽深浦／〈授与〉智教房／尊岸／伝師／松峯山大先達法印永朝示之」とあり。
表紙に「津軽深浦鎮守／澗口観音別当／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書なし。
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。
表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。元奥書に「天保七〈申〉年六月〈授与〉尊岸／松前萬福寺智道方印」とあり。奥書に「文化十三〈丙子〉年正月／東武大伝馬壹／何某」とあり。
表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書に「元文五〈庚申〉年七月於醍醐寺幸心院／奉伝授之／日以真円僧正御本書写校合畢／求法資栄隆／／明和三〈丙戌〉四月上旬以栄隆之真本／書写校合之訖／舜澄房清如／／天保八〈丁酉〉年五月中旬 伝写之訖／智教房法印尊岸」とあり。
表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書なし。
表紙に「智教坊／尊岸」とあり。識語に「右行様ハ寛延四〈辛未〉年閏六月八日／秘鈔御伝授之次／實雅僧正自行始終委亦軌則之趣／為補廢妄漫ニ文言重記之而已。後哲／可刪定之矣 快運／就此行様記ニ先輩ノ在両三師ノ説。然トモ／或ハ有広有狭而不祥焉。／今此一冊者、快運権僧正在醍嶺／艸玉フ御本ニシテ、而モ先記ノ広ナル者ハ省キ之、略セル者祥シテ之、而シテ之而シテ此一録ヲ書記給玉フ也。誠ニ補フノ廢忘妙記歟。可仰之焉」とあり。奥書に「津軽深浦鎮守／澗口観音別当／春光山圓覚寺／大善院現住／尊岸謹而書」とあり。
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	71		御読経作法	写	1	江戸後期		16.7 × 17.6	11丁	袋綴
6	72		土公供作法	写	1	江戸後期		17.0 × 17.6	4丁	袋綴
6	73		秘口決〈私〉	写	1	江戸後期		16.4 × 17.5	6丁	袋綴
6	74		訶利帝	写	1	江戸中期		16.7 × 16.7	7丁	粘葉
6	75		土公別表草案	写	1	江戸中期		16.1 × 16.1	5丁	粘葉
6	76		土公別表〈此内正土供養アリ〉	写	1	江戸中期		16.1 × 16.1	6丁	粘葉
6	77		屋敷點定図	写	1	江戸中期		16.1 × 16.2	6丁	粘葉
6	78		兩部合行略次第	写	1	江戸中期		16.9 × 16.7	26丁	粘葉
6	79		十二天供頭次第	写	1	江戸中期		16.4 × 16.5	7丁	粘葉
6	80		地天	写	1	江戸中期		16.3 × 16.3	4丁	粘葉
6	81		㊦〈修験宗／神道〉神社印信〈五拾六通〉 ㊧翁大事〈并〉幣串寸法	写	1	文政7	1824	12.6 × 17.1	21丁	袋綴
6	82		㊦経法〈并〉諸大事 ㊧瘡病ノ法	写	1	江戸後期		12.0 × 17.8	12丁	横帳 (折紙)
6	83		大威徳法	写	1	江戸後期		12.4 × 17.5	5丁	横帳 (折紙)
6	84		濡手法	写	1	文化13	1816	12.1 × 17.8	5丁	横帳 (折紙)
6	85		御遷座次第〈幸心〉	写	1	天保8	1837	12.0 × 17.5	6丁	横帳 (折紙)
6	86		十二天供頭次第	写	1	江戸後期		12.5 × 17.9	8丁	横帳 (折紙)
6	87		行用拜見補忘録	写	1	江戸後期		12.3 × 17.5	20丁	横帳 (折紙)
6	88		孔雀明王表白	写	1	江戸後期		12.7 × 16.8	6丁	横帳 (折紙)

備考（奥書・所持者・印記など）
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。壇図あり。奥書なし。
表紙に「文政四〈辛巳〉初冬下旬／役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。
表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。また表紙に「是ハ当流不共／他所エハ不授也」とあり。奥書に「于時寛政五〈癸巳〉（ママ：寛政五年は癸丑）年十二月／豊山梅心院阿闍梨法印實文／授与鑲堯／伝師法印@（バン）堯示之／授与尊岸（「尊岸」印）」とあり。
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「享保十〈乙巳〉年正月吉祥日／阿闍梨照盛／／文政五〈壬午〉年五月十八日／役氏沙門／尊岸」とあり。
表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。
表紙に「役氏沙門／智教坊／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「津軽深浦／春光山円覚寺／大善院後住／智教房尊岸（「尊岸」印）」とあり。
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書に「元和七〈辛酉〉天 高野山ニテ書求了」とあり。末尾に「春光山円覚寺（「尊岸」印）」とあり。
表紙に「役氏／尊岸」とあり。奥書なし。印記なし。
表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。
表紙に「津軽深浦澗口／春光山／円覚寺尊岸」とあり。本文中に和歌あり。奥書なし。
表紙に「津軽深浦／春光山円覚寺／尊岸」とあり。奥書なし。
表紙に「津軽深浦澗口別当／春光山円覚寺／大善院尊岸」とあり。本奥書に「遍智院／已上聖尋法親王御自筆本書／写之了 隆源〈満八十〉／／右以祖師隆源前大僧正御／筆之本書之。追而可書直之／／寛永十三年秋八月時正記之／僧正寛濟」とあり。
表紙に「津軽深浦／春光山円覚寺／尊岸」とあり。末尾に「鉄塔開伝／大阿闍梨不動金剛覚範〈示之〉」とあり。
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「安徳三二八於報恩院授賢深／律師畢 隆濟／／長享二七廿四／以憲深御自筆本一交了 賢深／／文政九〈乙酉〉年三月 尊岸（「尊岸」印）」とあり。
表紙に「薄二重二之二畢」とあり。また表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。
表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。鳥居の図あり。奥書なし。
表紙に「春光山／尊岸」とあり。奥書に「津軽深浦澗口／春光山円覚寺／法印尊岸／謹而書写之」とあり。
表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書なし。
表紙に「津軽深浦／春光山／尊岸」とあり。奥書なし。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	89		本命供〈又北斗供〉	写	1	江戸後期		12.1 × 17.5	8丁	横帳 (折紙)
6	90		㊦孔雀明王法 ㊧弥勒菩薩法	写	1	文政4	1821	12.8 × 17.3	6丁	横帳 (折紙)
6	91		十八道本尊ノ印秘決私	写	1	江戸後期		12.4 × 17.1	4丁	横帳 (折紙)
6	92		千手観音秘法〈并〉護摩〈私記〉	写	1	文政5	1822	12.4 × 17.5	30丁	横帳 (折紙)
6	93		〈勸流〉妙見法	写	1	江戸後期		12.4 × 17.5	6丁	横帳 (折紙)
6	94		開眼供養作法	写	1	江戸後期		12.4 × 17.2	16丁	横帳 (折紙)
6	95		理趣経段々印〈三宝院ノ薄〉	写	1	江戸後期		12.4 × 17.3	6丁	横帳 (折紙)
6	96		十念大事	写	1	江戸後期		12.5 × 17.3	4丁	横帳 (折紙)
6	97		〈理源大師御前〉法華三昧作法	写	1	江戸後期		12.5 × 17.4	12丁	横帳 (折紙)
6	98		㊦狐付放大事 ㊧神氣放大事 ㊨稲荷放大事 ㊩諸大事	写	1	江戸後期		12.3 × 17.1	14丁	横帳 (折紙)
6	99		常瞿利童女法	写	1	江戸後期		12.1 × 17.9	8丁	横帳 (折紙)
6	100		㊦施餓鬼法〈三宝院ノ薄〉 ㊧施餓鬼一印法〈印仏作法〉	写	1	江戸後期		12.2 × 17.5	12丁	横帳 (折紙)
6	101		㊦六算祭事 ㊧八卦統立之大事 ㊨疱瘡目洗神符	写	1	江戸後期		12.1 × 17.9	9丁	横帳 (折紙)
6	102		理趣経法〈三宝院ノ薄〉	写	1	文政9	1826	12.4 × 17.2	10丁	横帳 (折紙)
6	103		止風雨	写	1	江戸後期		12.4 × 17.3	4丁	横帳 (折紙)
6	104		新鳥居加持作法	写	1	江戸後期		12.4 × 17.3	5丁	横帳 (折紙)
6	105		随求法	写	1	江戸後期		12.3 × 17.9	8丁	横帳 (折紙)
6	106		入仏作法	写	1	江戸後期		12.0 × 17.6	6丁	横帳 (折紙)
6	107		抜次第目録	写	1	江戸後期		12.2 × 17.6	4丁	横帳 (折紙)

備考（奥書・所持者・印記など）
表紙に「津軽深浦／春光山大善院／法印尊岸」とあり。奥書なし。
表紙に「春光山現住／尊岸」とあり。奥書なし。
表紙に「春光山圓覚寺／現住／尊岸」とあり。奥書に「維時／寛政十一（己未）年十二月二日 書写伝授了／玄識房／鑿堯／于時／天保八（丁酉）四月／津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸／謹而書写之」とあり。
表紙に「智教房／尊岸」とあり。奥書に「文政七（甲申）年三月十四日謹而写之／春光山後住／（授与）／伝師／大先達法印永朝（示之）」とあり。
表紙に「尊岸」の朱方印あり。敷曼荼羅図数種あり。末尾にも「尊岸」印あり。奥書なし。
表紙に「津軽深浦／春光山尊岸」とあり。奥書に「長享二七廿四／以憲深御自筆本一交了／賢深」とあり。
表紙に「春光山圓覚寺／尊岸代」とあり。内題に「護身法九字如法／番匠一流之大事」とあり。奥書に、「此ノ法者、深中ノ秘々中極秘也。全以／他見不可有之、一子相伝也。若／不浄魚肉等喰為披見者、諸／仏諸神之可蒙御罰者也／右大工一流可秘（云云）／津軽深浦澗口観音別当／春光山圓覚寺大善院／大越家尊岸書写／伝授」とあり。
表紙に「沙門／尊岸」とあり。奥書に「津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸／謹写之」とあり。
表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。
表紙に「役氏／尊岸」とあり。奥書に「津軽深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸」とあり。
表紙に「役氏沙門／智教房尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書に「津軽深浦／春光山圓覚寺／後住（「尊岸」印）」とあり。
表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書なし。
表紙に「文政四（辛巳）暦十二月／尊岸（「尊岸」朱方印）」とあり。本文末尾に「智教坊尊岸」とあり。
表紙に「津軽深浦／春光山／尊岸」とあり。本奥書に「長享二七廿六／以憲深御自筆本一交了 賢深」とあり、奥書に「丁酉五月吉日／津軽深浦／春光山尊岸／謹而伝写之」とあり。「丁酉」は天保八年（1837）と思われる。
表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。
表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書に「文化十（酉）年八月（授与）寛明／大阿闍梨亮寛大和尚（示之）／天保七（申）年六月十九日（授与）尊岸／松前御祈願所／阿吽寺法印寛山（示之）」とあり。
表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書に「明和九辰十月（授与）宥實／法印永義／此ノ秘法ハ唯授一人。譬雖千／金運、不可授与多。可秘／々々。宗ノ肝心事相骨目也」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	108		㊦大黒天一時千座法 ㊧大黒天七日千座法 ㊨大黒天一夜千座供物〈等図〉	写	1	江戸後期		12.5 × 17.2	6丁	横帳 (折紙)
6	109		㊦疫病之大事 ㊧七鬼神秘法 ㊨神秘符加持	写	1	江戸後期		12.5 × 16.5	6丁	横帳 (折紙)
6	110		宇賀神王浴酒秘法	写	1	天保8	1837	12.3 × 17.5	11丁	横帳 (折紙)
6	111		㊦〈修験宗〉仁王經開闢〈并〉結願作法 ㊧七鬼神秘法	写	1	文政7	1824	12.2 × 16.9	14丁	横帳 (折紙)
6	112		入棺作法	写	1	江戸後期		12.2 × 16.9	16丁	横帳 (折紙)
6	113		宝篋印陀羅尼法	写	1	江戸後期		12.1 × 17.8	8丁	横帳 (折紙)
6	114		番匠一流大事	写	1	江戸後期		12.2 × 17.5	14丁	横帳 (折紙)
6	115		弁財天七日成就法	写	1	江戸後期		12.2 × 17.5	4丁	横帳 (折紙)
6	116		属星供〈三宝院／薄〉	写	1	江戸後期		12.2 × 17.4	8丁	横帳 (折紙)
6	117		@大般若理趣分法	写	1	江戸後期		12.3 × 17.2	5丁	横帳 (折紙)
6	118		㊦船止之大事 ㊧辟河童災守 ㊨盗人知 様之事	写	1	江戸後期		12.9 × 17.0	4丁	横帳 (折紙)
6	119		仏眼法〈三宝院／薄〉	写	1	江戸後期		12.5 × 17.4	7丁	横帳 (折紙)
6	120		〈薬師護摩〉薬師瑠璃光如来秘法護摩〈私 記〉	写	1	文政4	1821	12.3 × 17.7	20丁	横帳 (折紙)
6	121		無垢浄光陀羅尼法	写	1	天保8	1837	12/0 × 17.7	7丁	横帳 (折紙)
6	122		降三世法〈三宝院／薄〉	写	1	江戸後期		12.7 × 17.5	6丁	横帳 (折紙)
6	123		摩利支天神鞭法	写	1	天保7	1836	12.0 × 17.7	7丁	横帳 (折紙)
6	124		㊦不動明王金縛大事 ㊧不動@@@@@ 法	写	1	江戸後期		12.1 × 17.7	6丁	横帳 (折紙)

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「津軽深浦澗口／春光山円覚寺／尊岸」とあり。奥書なし。

表紙に「壬午五月中旬／役氏／尊岸」とあり。外題脇に「千金莫伝唯授一人」とあり。「壬午」は文政五年（1822）と思われる。

表紙に「春光山／尊岸」とあり。奥書に「長享二七廿七／以憲一御自筆本一交了 賢深」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり。外題脇に「千金莫伝唯授一人」とあり。内題に「走り物返秘法」とあり。奥書に「御本口云／寛政四（壬子）五月卅日 阿闍梨 性善／沙門 剛憲／余資 成尊／余資 宥實／授者 鑿堯／御本口云／寛政十一（己未）年五月下旬／阿闍梨宥實法印／于時／文化十一年九月十三日当寺八世永朝代／不思儀ニ一宗之内ヨリ出タリト（云云）／于時／文政五（壬午）年五月十一日／尊岸」とあり。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。本奥書に「寛政十三（辛酉）年二月廿九日津軽城下弘前／八幡宮社内高賀山正伝寺大善住職之／砌書ス之（玄識房）鑿堯／本寺金剛山光明寺最勝院ト云ハ山科勸修寺宮御末寺密乘院兼席権僧正朝胤仮名一如房」とあり。奥書に「文政五（壬午）年五月十八日津軽深浦澗口／観世音別当春光山圓覚寺／大善院後住智教房尊岸／於松峯山ニ勤学砌書之／大円寺鑿堯法印以御本写／書之」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「于時文化十一（甲戌）年八月廿日（授与）永朝／密乘院／権僧正朝胤法印／文政五（壬午）五月九日（授与）尊岸／大先達法印永朝」とあり。

表紙に「受与／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「天和二年二月十一日校合了。沙門永愿（行年六十三）／享保十二（丁未）年九月／法務大僧正永愿以御本写之了／文化十一（甲戌）年八月廿日（受者）永朝／密乘院権僧正朝胤以御本写之了／文政四年（辛巳）年十月吉日（受者）尊岸／伝燈阿闍梨法印永朝／以御本写之了」とあり。「結願作法」末に「松峯山阿闍梨永仙法印／文政四年十月（受与）尊岸／伝燈大阿闍梨永朝法印」とあり。

表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「本云／右当年病死溢国為濟彼災且任／師口且經說抄之畢。更不可及外見矣／延文五年五月七日 法印杲一／同日授賢宝阿闍梨了。杲宝」とあり。裏表紙に「十七」とあり。

表紙に目録あり、「（一）護身法／（二）兵法九字／（三）仁王經法／（四）加持作法／（五）夢違作法／（六）日朝拜法／（七）十七夜法／（八）十八夜時法／（九）廿三夜待法／（十）庚申待法／（十一）弁才天法／（十二）火伏之法／（十三）能延六月法／（十四）荒神六印／（十五）不動八筒印／（十六）怨敵退散法／（十七）観音經法／（十八）金鳥尊礼法／（十九）玉兔尊法／（二十）御符加持之法／（二十一）垢離之大事／（二十二）六印之大事」の全22章。本文冒頭と裏表紙見返に「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。壇図あり。奥書に「尊岸／書写畢（「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「春光圓人」の朱方印、「尊岸」の朱方印あり。内題「聖天供」下に「応永廿八（辛丑）五月十四日於根本寺／中性院就元祖法印御記私抄之／権大僧都聖融」とあり。また「浴像作法」末に「御本曰／右此抄者、先年ノ頃、門弟少々依所望、口筆書之。然共猶不委細之故ニ、今度応永十四季八月上旬之頃、為寺家之祈一七ヶ日修之其次、先年之抄少々加入、言而令爾治之畢。法印権大僧都聖融／明暦二年（壬子）十一月廿二日夜自子及寅／書写之終。異本ヨリ書入ル、也。／権少僧都正忠」とあり。「聖天大事」奥書に「于時安永四（乙未）年六月十七日（@@子）智力／寛政五（癸丑）年十二月廿一日書写畢／（授与）鑿堯／豊山梅心院阿闍梨実文」とあり。「初夜念誦作法」の奥書に「以本清浄水毘盧遮那最後等流之身ヲ奉洗浴シ、以@字言説不可得之大智油水、洗奉@（ア）字本不生之理体（云云）／（授与）鑿堯／于時寛政五（癸丑）年十二月十六日／豊山梅心院／阿闍梨法印実文」とあり。「香菓事」の末に「此一帖初心行者ノ私記不足為、已達定量書也／安永四（未）年六月廿四日書写之畢／智力／寛政五年 鑿堯」とあり。「聖天供開白表白」の末に「永正二年以権僧都道瑜之草／令書写之畢」とあり。「結願作法」の末に「寛政五年 畢 鑿堯」とあり。最尾に「于時／文久二（壬戌）年閏八月廿一日／津軽深浦澗口観音別当／春光山圓覚寺現住／大善院尊岸／六十歳ニテ伝写之／此口決ハ極秘也。他見無用可秘々々（「役氏」「尊岸」印）」とあり。包紙あり、包紙には題名「聖天花水供口決」の他、「御厨子御鍵有」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	125		五大虚空蔵法	写	1	江戸後期		12.4 × 17.7	10 丁	横帳 (折紙)
6	126		年行之秘法	写	1	文政 5	1822	12.6 × 17.1	4 丁	横帳 (折紙)
6	127		馬頭〈三宝院／薄〉	写	1	江戸後期		12.3 × 17.2	4 丁	横帳 (折紙)
6	128		走り人返秘大事	写	1	文政 5	1822	12.9 × 17.3	4 丁	横帳 (折紙)
6	129		仁王経法	写	1	文政 5	1822	12.7 × 17.9	13 丁	横帳 (折紙)
6	130		止風雨法〈火天／摩耶斯〉	写	1	文政 5	1822	12.3 × 17.0	13 丁	横帳 (折紙)
6	131		〈勸〉当年星供次第〈私〉	写	1	文政 4	1821	10.9 × 16.7	18 丁	横帳 (折紙)
6	132		〈勸流〉却温神呪経法	写	1	江戸後期		12.6 × 17.5	8 丁	横帳 (折紙)
6	133		護身法印信	写	1	江戸後期		14.0 × 20.5	29 丁	袋綴
6	134		北斗供	写	1	江戸後期		14.0 × 20.2	11 丁	横帳 (折紙)
6	135		聖天花水口決	写	1	文久 2	1862	13.9 × 20.2	40 丁	横帳 (折紙)

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり。本奥書に「天和四年正月十一日一校了 浄巖〈四十六載〉」とあり。奥書に「天保八〈丁酉〉年五月八日／津軽深浦／澗口観音堂別当／春光山圓覚寺／尊岸／謹而書之」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「智教房／尊岸」とあり。

表紙に「春光山尊岸」とあり。奥書なし。

表紙に「授与寛能」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「天台沙門／大阿闍梨法印／祐正示之／（花押）／授与／寛能」とあり。

表紙に「津軽深浦鎮守／澗口観音別当／春光山圓覚寺／智教房尊岸」とあり。本奥書に「御本云／弘長二年正月十五日於醍醐寺報恩院憲一／頼一／申下御本書了／同十五日僧正御房奉伝受了／長享二年七月廿一日／以憲一深御自筆本一交了／印判」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺／大善院尊岸」とあり。奥書に「天保八〈丁酉〉年五月吉辰日／津軽深浦澗口／観音堂別当／春光山圓覚寺／大越家尊岸」とあり。

表紙に「春光山尊岸」とあり。奥書に「天保八〈丁酉〉年五月吉祥日 津軽深浦／春光山／尊岸」とあり。

表紙に「春光山圓覚寺」とあり、「春光圓人」朱方印、「尊岸」朱方印あり。奥書に「文政五〈午〉年三月吉日／〈授与〉尊岸／行年廿歳（「春光圓人」「尊岸」印）／伝師蓮光山大円寺／鑊堯法印示之／／文久二〈壬戌〉年八月十二日津軽深浦／春光山圓覚寺現住／尊岸再写之／行年六十歳」とあり。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書なし。

表紙に「尊岸」の朱方印あり。印相の貼紙多し。奥書なし。

表紙に「春光山／尊岸」とあり。尾欠。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり。本奥書に「本云／元和二年三月十二日／於根来寺書之也」とあり。奥書に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸／書之」とあり。

表紙に「尊岸」とあり。奥書に「津軽深浦／春光山圓覚寺」とあり。

表紙に「尊岸」の朱方印あり。奥書に「本云、報恩院御自筆本書写／之（「尊岸」印）」とあり。

内題下に「五帖内大師御作」とあり。末尾に「尊岸」朱方印あり。奥書なし。

表紙に「津軽／春光山／尊岸」とあり。奥書に「已上五十六帖／／文政五〈午〉年／五月吉祥日／授与／智教房／尊岸／伝燈大阿闍梨法印永朝〈示之〉」とあり。

表紙に「津軽深浦澗口別当／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書なし。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
6	136		不動鎮宅作法	写	1	天保8	1837	16.9 × 21.8	8丁	横帳 (折紙)
6	137		光明真言秘式	写	1	江戸後期		16.4 × 23.5	4丁	粘葉
6	138		㊦五大明王法 ㊧四天王法	写	1	江戸後期		16.7 × 21.9	8丁	横帳 (折紙)
6	139		神道遷宮大事	写	1	江戸後期		15.5 × 21.7	6丁	横帳 (折紙)
6	140		尊勝法〈三宝院／薄〉	写	1	江戸後期		16.7 × 21.7	6丁	横帳 (折紙)
6	141		大般若法則	写	1	天保8	1837	16.6 × 22.0	14丁	横帳 (折紙)
6	142		番匠龍伏之大事	写	1	天保8	1837	16.6 × 21.8	14丁	横帳 (折紙)
6	143		聖天華水供秘次第	写	1	文久2	1862	13.8 × 20.0	32丁	横帳 (折紙)
6	144		㊦不動断末魔法 ㊧光明灌頂大事 ㊨矢 除之守〈秘中極秘也〉	写	1	江戸後期		13.5 × 19.8	4丁	横帳 (折紙)
6	145		毘沙門天法〈私記〉	写	1	江戸後期		14.0 × 20.8	14丁	袋綴
6	146		㊦歡喜天本尊加持印明 ㊧仏頂尊勝陀羅 尼 ㊨一切如来心秘密全身舍利宝篋印陀 羅尼	写	1	江戸後期		12.7 × 17.5	10丁	横帳 (折紙)
6	147		招魂	写	1	江戸後期		12.4 × 17.4	12丁	横帳 (折紙)
6	148		大青面金剛法	写	1	江戸後期		12.4 × 16.7	14丁	横帳 (折紙)
6	149		引導作法	写	1	江戸後期		12.5 × 17.3	37丁	横帳 (折紙)
6	150		葬送法則	写	1	江戸後期		12.3 × 17.4	26丁	横帳 (折紙)
6	151		普通可授法〈三宝院／薄〉目録	写	1	文政5	1822	12.1 × 18.2	4丁	横帳 (折紙)
6	152		薬師法	写	1	江戸後期		12.1 × 17.5	12丁	横帳 (折紙)

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。冒頭に目録あり。「汚穢之大事」末に「明和五年霜月〈授与〉盛尊／伝灯大阿闍梨性善／寛政四〈壬子〉年五月廿八日〈授与〉宥実／@@盛尊」とあり。「女人生男陀羅尼」の末に「寛政十一〈己未〉年九月十一日〈授与〉朝應／法印宥実」とあり。奥書に「天保六〈乙未〉年十一月上旬／津軽深浦／観音別当／春光山圓覚寺／大越家尊岸／謹而伝写之畢／唯授一人他見不許之」とあり。

奥書に「文政十二〈己丑〉九月吉祥日／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院後住／智教房尊岸／謹而書」とあり。汚損甚大。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

表紙に「智教房／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。和歌あり。末尾に「春光山／円覚寺（「尊岸」朱方印）」とあり。

表紙欠。紺色卍繫文様。冒頭に「秘大事目録」あり。「秘口決」末に「延宝三年正月十五日／洛巽／稻荷社僧／阿闍梨亮雄／貞享四年〈丁卯〉中春念八日／以法印亮雄御本令書写之了／法印周雄上人」とあり。和歌あり。奥書に「文久元〈辛酉〉年／孟冬／春光山圓覚寺／尊岸書写（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

表紙に「春光山圓覚寺」とあり、「尊岸」の朱方印あり。「神供作法」奥書に「以上畢／〈東日流〉智教書之（「尊岸」印）」とあり。「走り物ヲ返ス秘法」末に「御本口云／寛政四〈壬子〉五月卅 阿闍梨 性善／沙門 剛／余資 成尊／余賢 宥実／授者鑿堯／寛政十一〈己未〉年五月下旬／阿闍梨宥実法印」とあり。裏面「釘祓秘経」末に「延宝四〈丙辰〉年雪月吉日」とあり。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺」とあり。外題脇に「秘中極秘他見不許」とあり。奥書に「江府市ヶ谷／自證院家亮寛大和尚以御本書写之了／寛政十一〈己未〉年極月三日〈玄識房〉鑿堯／天保六〈乙未〉十一月上旬／津軽深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸／伝写之」とあり。

表紙に「智教房／尊岸」とあり。末奥書に「時貞享三〈丙寅〉年七月廿一日求之願主／生国武州紅戸足立郡浦和之脇武州新倉郡／大和田普光明寺弟子僧名智鏡房ト申候／寛文十年五月南部永福寺下十二年居申候」とあり。末奥書に「右此大事從醍醐三宝院経蔵出之可秘〈云云〉／以上畢／文政五〈壬午〉年正月吉日／津軽深浦智教房／尊岸」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

表紙に「尊岸」の朱方印あり。掌の図あり。「六掌之事」末に「文政五〈壬午〉年正月廿二日 尊岸敬書」とあり。

表紙に「春光山」とあり、「尊岸」墨円印あり。表見返に「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。裏表紙に「賛」の墨印あり。

表紙に「法印尊岸」とあり。裏表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺」とあり。奥書なし。

表紙に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。奥書に「此ノ法者深中ノ秘々ノ中ノ極秘也。全以他見／不可有之一子相伝也。若不浄魚肉等喰／為被見者諸仏神之可蒙御罰ヲ／者也／右大工一流可ト秘〈云云〉／津軽深浦春光山円覚寺大善院／後住智教房尊岸〈伝授拝写〉畢（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「役氏沙門／尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。末尾に「役氏／尊岸」とあり。

表紙に「文政二〈己卯〉年／九月」とあり。表紙に「尊岸」の朱方印あり。奥書なし。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
7	153		十結祓伝写〈并〉極秘大事〈唯授一人／他見不許〉	写	1	天保6	1835	12.3 × 12.8	21丁	袋綴
7	154		作壇略作法	写	1	文政12	1829	12.4 × 13.2	46丁	袋綴
7	155		深秘諸次第	写	1	江戸後期		8.4 × 18.2	16丁	横帳 (折紙)
7	156		諸次第目録	写	1	江戸後期		7.4 × 17.5	9丁	横帳 (折紙)
7	157		〈田畑〉虫悉除大事	写	1	江戸後期		7.9 × 17.3	11丁	横帳 (折紙)
7	158		秘大事	写	1	文久1	1861	7.0 × 16.6	98丁	横帳 (袋綴)
7	159		諸大事	写	1	江戸後期		7.6 × 17.0	6丁	横帳 (袋綴)
7	160		神供〈并秘大事〉	写	1	江戸後期		18.0 × 8.2	4丁	折本
7	161		疱瘡洗符 雷女伝	写	1	天保6	1835	12.0 × 12.7	8丁	袋綴
7	162		㊦飛行自在之法 ㊧不断求聞持大事 ㊨夢違之大事〈三宝院流秘事〉	写	1	文政5	1822	17.3 × 12.3	5丁	袋綴
7	163		安鎮法	写	1	江戸後期		17.6 × 12.5	18丁	袋綴
7	164		㊦十二合掌 ㊧六拳之事 ㊨星供守護事	写	1	文政5	1822	17.8 × 12.3	15丁	袋綴
7	165		海陸遠行吉凶日考	写	1	江戸後期		17.3 × 12.3	8丁	袋綴
7	166		床堅大事	写	1	江戸後期		17.3 × 12.4	8丁	袋綴
7	167		番匠一流大事	写	1	江戸後期		17.4 × 12.7	15丁	袋綴
7	168		地鎮々壇合行法	写	1	江戸後期		17.4 × 12.5	24丁	袋綴
7	169		床堅大事	写	1	文政2	1819	17.5 × 12.3	6丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「弘化五（戊申）年三月吉祥日」とあり。裏表紙に「[] 圓覚寺／大善院尊岸」とあり。

表紙に「尊岸」の朱方印あり。㊦末に「理観／已拾六歳」とあり。㊧末に「醍醐仏眼院定隆僧正撰／于時寛政九（丁巳）年十二月末廿三日／心應院快倒師被ル望義ニ依而／沙門理観 書之／敬白」とあり。裏表紙に「寛政九（丁巳）年十二月末三日」とあり。

表紙に「津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。掌の図あり。㊦奥書に「文政五（壬午）年正月廿二日 智教房／尊岸／本書伝写之／大円寺住／大阿闍梨法印鑲堯師／／慶応二（丙寅）年五月 深浦／春光山圓覚寺／法印尊岸／再写之」とあり。

表紙に「嘉永二（酉）年霜月／春光山法印尊岸」とあり。奥書に「右條々客道之用心出世之指南也。仍テ／為二三子、聊以十八箇ノ警策、責／初心未行之疎業、志取之、拊先達之／庭訓、粗誌之。汲彼余流之輩者／如法ニ写之。懸心、於朝暮勤行之／時、或衆会經廻之筵、或平生安座／之处ニ、時々見之、莫有忘却矣」とあり。巻尾に「陸奥国西津軽郡深浦村圓覚寺海浦義観」の朱方印あり。

表紙に「智教房」とあり。末尾に「仙鼎方下終／私ニ曰、方葉不残和蘭ノ言ヲ解／／春光山圓覚寺」とあり。

表紙に「深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。奥書に「右者、天保六（未）年寺社方（并）地方御／元帳御内々ニテ拝見写御座候ニテ、当所／御仮屋之御元帳拝見之处三ヶ所之御／元帳違無之候。依而後代ニ譲畢／／安政四（丁巳）年／十一月廿日／深浦／春光山大善院／圓覚寺現住／尊岸代（「春光山圓覚寺」墨方印）」とあり。包背紙に「尊岸」の割印あり。

表紙に「春光山圓覚寺」とあり。冒頭に目次あり。図絵多くあり。奥書に「文化十三（丙子）年六月／天保六（乙未）年五月十二日／津軽深浦／観音別当／春光山圓覚寺／大善院尊岸／謹而書写之」とあり。

表紙に「春光山／智教房」とあり、「尊岸」の墨円印あり。奥書に「文政九（丙戌）年極月吉辰／春光山尊岸」とあり。

表紙に「尊岸」朱方印あり。奥書に「文政八（乙酉）年正月／津軽深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸（「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」朱方印あり。奥書に「文政八（乙酉）年正月／津軽深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸（「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」朱方印あり。奥書に「文政八（乙酉）年正月／津軽深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸（「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」朱方印あり。奥書に「文政八（乙酉）年正月吉祥日／津軽深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸（「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」朱方印あり。奥書に「文政八（乙酉）年正月／津軽深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸／全部書写之（「尊岸」印）」とあり。

表紙に「春光山／智教」とあり、「尊岸」の墨円印あり。内題下に「豊後臼杵城下唐人町／河久露宿選」とあり。奥書に「文政十三（庚寅）年二月／春光山圓覚寺／智教房書写之畢（「尊岸」印）」とあり。

包紙のみ。「役門」の端書あり。「尊岸」の朱方印あり。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「松月」の朱方印、「松月」の朱円印あり。奥書なし。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり。序文末に「文化十一（甲戌）秋／増上寺蓮池／閻魔法王堂／宝珠院蔵板」とあり。末尾に「私ニ日本書に未来の恐しき事を画り、又々往生之事も／画り。乍去此本ニ略畢」とあり。奥書なし。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
7	170		金銭受払帳	写	1	弘化5	1848	8.2 × 17.1	28丁	横帳 (折紙)
7	171		㊦〈理源大師〉御影供講師作法次第 ㊧ 高祖行者御影供作法 全	写	1	寛政9	1797	20.5 × 14.2	41丁	袋綴
7	172		㊦十二合掌六拳之事 ㊧定恵十指名図書	写	1	慶応2	1866	24.3 × 16.9	10丁	袋綴
7	173		修験道十八箇警策	写	1	嘉永2	1849	24.6 × 17.4	9丁	袋綴
7	174		仙鼎方薬名解	写	1	江戸後期		24.7 × 17.3	7丁	袋綴
7	175		〈深浦領〉御上様御屋敷〈并〉澗口観音 領御除地／当所寺社御除地 御元帳	写	1	安政4	1857	24.7 × 17.2	9丁	袋綴
7	176		墓目鳴弦之秘卷	写	1	天保6	1835	24.2 × 18.1	14丁	袋綴
7	177		和用文章	写	1	文政9	1826	24.9 × 17.6	33丁	袋綴
7	178	1	熊野権現靈験記卷之一〈全部五卷〉	写	1	文政8	1825	24.8 × 17.1	13丁	袋綴
7	178	2	熊野権現靈験記卷之二〈全部五卷〉	写	1	文政8	1825	24.7 × 17.2	17丁	袋綴
7	178	3	熊野権現靈験記卷之三〈全部五卷〉	写	1	文政8	1825	24.8 × 17.3	16丁	袋綴
7	178	4	熊野権現靈験記卷之四〈全部五卷〉	写	1	文政8	1825	24.8 × 17.3	16丁	袋綴
7	178	5	熊野権現靈験記卷之五〈全部五卷〉	写	1	文政8	1825	24.9 × 17.3	19丁	袋綴
7	179		教訓嘶艸	写	1	文政13	1830	24.9 × 17.2	41丁	袋綴
7	180		荒神供次第入	写	1	江戸後期		27.1 × 36.9	1枚	一枚
7	181		学者詞	写	1	江戸後期		12.4 × 16.3	6丁	袋綴
7	182		勸善懲惡手引草縁記	写	1	文化11	1814	24.7 × 16.8	14丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙に「文政十二（己丑）年」「大善院後住／智教（「尊岸」朱方印）」とあり。序頭に「夫大峯山者金胎両部乃淨刹無／作本有の曼荼羅也」とあり。序末に「文政十二年（己丑）年初冬／春光山圓覚寺大善院後住／智教房（「尊岸」印）」とあり。巻尾に「一 同壹斤 大間村惣右衛門」とあり。

扉に「役氏／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。序末に「寛政丙辰春三月／江戸柳原大秀駿寺周賢文行撰」とあり。内題次行に「東都 真成印恵海著」とあり。跋末に「東武湯島 利生院教存題／寛政丙辰年（孟夏）之吉（「圓覚寺印」印）」とあり。奥書に、「時文政五年曆林鐘吉／松峯山勸学之節大先達／法印師之以御本書、謹／而書写畢／智教坊／尊岸書」とあり。

序1に「明治二十三年初夏下浣／竹齋海浦義識（「竹齋閑人」朱方印、「義観之印」朱方印）」とあり。序末に「于時安政第二龍集乙卯中呂中浣／金剛乘末資良範妙海識」とあり。奥書に「慶応四（戊辰）年／八月／津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸／書写之」とあり。

扉に「安親集 末」とあり。巻首に「第一諸仏行願不漏一切衆生事（並）三身／不離本述一体事」とあり。奥書に「慶応四（戊辰）年／九月／津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸／書写之」とあり。

表紙に「深浦／春光山／圓覚寺」とあり。巻首に「津軽一統志首卷焉委ハ無之／一陸奥為五拾四郡。凡百八二万九千石」とあり。巻尾に「津軽百助殿盛岡采女殿／右兩人江御家老被仰付候以上」とあり。尾題に「津軽一統志首卷」とあり。奥書に「元治二（乙丑）年弥生吉祥日／秘シ借一見ノ上／書写之畢／津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。

表紙に「智教房／松月」とあり、「松月」朱方印あり。巻首に「寿生亭」朱円印、「松月」朱方印あり。序文末に「元禄十四（辛巳）年早苗月」とあり。目録題に「和歌極秘伝抄」とあり。奥書に「文政十一（戊子）年正月吉祥日／春光山智教坊尊岸／書写畢」とあり。

表紙に「智教房／松月」とあり、「松月」朱方印あり。巻首に「寿生亭」朱円印、「松月」朱方印あり。本奥書に「時元禄（癸酉）春三月日／芭蕉翁桃青在判」とあり。奥書に「文政十一年（戊子）年正月廿八日／春光山圓覚寺／智教尊岸写畢」とあり。

表紙に「松月」とあり。「発句心得」末に「天保十三寅年霜月 松月書写之」とあり。「一句の死活」を付す。

表紙に「松月」とあり。奥書なし。

表紙に「松月」とあり。内題次行に「野盤子支考述／潜淵庵不玉撰」とあり。奥書に「皇都 諧仙堂 歳版／平安書肆 浦井徳右衛門／井筒屋庄兵衛／橘屋治兵衛」「津軽深浦／春光山圓覚寺／寿生亭松月／書写畢」とあり。

表紙に「文政十一（戊子）年正月廿九日書写之／寿生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書なし。

表紙に「寿生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。巻頭に「寿生亭」朱円印、「松月」朱方印あり。序末に「遊林舎 文鳥／明和三（戊）臘月」とあり。奥書に「文政十二（丑）年如月／春光山圓覚寺／智教坊松月」とあり。

表紙に「智教房／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「津軽深浦／文政十一（戊子）年正月廿八日／春光山圓覚寺／智教尊岸／書写畢」とあり。

巻首に「一中臣祓伊勢社人積也可習也（云云）」とあり。文尾に「本宮移間四三候如／灌頂時也」とあり。押界あり。裏表紙に「尊岸」の朱方印あり。

表紙に「大越家／尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。巻首に「護摩ハ梵語漢ニハ云梵焼。俗語ニハ護摩焼ト云ルハ梵漢並挙ル語也。正ハ護摩修行ト云」とあり。末尾に「寛延三（庚午）年四月初三日／（受者）和光院尊伝／伝灯阿闍梨玉峯英泉／寛延四（辛未）年五月初九日／（受者）大應院俊盛／伝灯阿闍梨大越家尊伝／明和三（丙戌）年五月吉日／（受者）明王院／伝灯大越家俊盛／文政二（己卯）年十二月吉辰（受者）龍光院尊興／阿闍梨法印尊英／文政三（庚辰）年九月廿二日（受者）大行院永朝／阿闍梨法印尊興／天保三（壬辰）年五月廿八日（受者）春光山尊岸／伝燈阿闍梨法印永朝（「役氏」「尊岸」朱印、「役氏」「永朝」朱印）」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
7	183		勸化帳	写	1	文政 12	1829	19.5 × 13.5	20 丁	袋綴
7	184		修験宗弁日余笑	写	1	文政 5	1822	23.8 × 16.7	25 丁	袋綴
7	185	1	安親集巻上	写	1	慶応 4	1868	24.8 × 16.6	58 丁	袋綴
7	185	2	安親集巻下	写	1	慶応 4	1868	24.4 × 16.6	43 丁	袋綴
7	186		津軽一統志首巻〈目録焉〉	写	1	元治 2	1865	24.5 × 17.3	50 丁	袋綴
7	187		和歌秘伝抄	写	1	文政 11	1828	24.1 × 17.8	36 丁	袋綴
7	188		俳諧新々式	写	1	文政 11	1828	24.1 × 17.8	26 丁	袋綴
7	189		発句こころ得	写	1	天保 13	1842	23.6 × 16.2	23 丁	袋綴
7	190		俳諧発句	写	1	江戸後期		23.7 × 16.2	14 丁	袋綴
7	191		葛の松原	写	1	文政 11	1828	24.6 × 17.2	21 丁	袋綴
7	192		発句雑之部	写	1	文政 11	1828	24.2 × 17.1	6 丁	袋綴
7	193		〈百韻〉四季発句混雑	写	1	文政 12	1829	25.1 × 17.0	22 丁	袋綴
7	194		〈四季混雑〉独唯発句	写	1	文政 11	1828	24.1 × 17.7	7 丁	袋綴
7	195		(遷宮作法)	写	1	室町後期		16.0 × 15.7	2 丁	粘葉
7	196		柱源神法柴燈護摩私記	写	1	天保 3	1832	16.9 × 18.3	7 丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

扉に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。文首に「不動護摩私記〈息災〉」とあり。文尾に「供物ハ事畢テ後握清淨ノ地ヲ理ムル也／以上」とあり。奥書に「春光山圓覚寺／後住／尊岸（「尊岸」印）」とあり。「護摩幸聞記」と「神供幸聞記」の合冊。

扉に「尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。文首に「△十八道加行作法 折紙」とあり。文尾に「諳誦等ノ事、如前記矣」とあり。奥書に「〈甲申〉南呂甘露日／圓覚寺住僧／尊岸（「尊岸」印）」とあり。「甲申」は文政七年（1824）のことと思われる。

巻頭に弘法大師の絵あり。文首に「夫四国辺路一度順拝の輩は」とあり。文尾に「道法合三百四里半余」とあり。刊記に「天保七丙申年十二月再改正／書林／江戸 順原屋茂兵衛／京 平野屋茂兵衛／大坂 秋田屋良助／同 鍵屋卯三郎／同 天満屋安兵衛／同南御書口所 廣屋福三郎」とあり。裏表紙に「津軽深浦／春光山尊岸」とあり。

表紙に「嘉永七〈甲寅〉年十一月四日朝五ツ半時頃」「甲寅十二月写之／春光山」とあり。また文首に「頃は嘉永七〈甲寅〉年十一月四日朝五ツ半時頃より大地震にて伊豆下田をはじめ此辺家つぶれ」とあり。「津波次第」も付す。文尾に「他 国人々の死たるにて数も限りもしれさるよし」とあり。

文首に「仏頂尊勝陀羅尼」とあり。文尾に「@@@@」とあり。陀羅尼三点合写。奥書なし。

表紙に「深浦／春光山」とあり。文首に「乾馬天ハ大人ニ宜シ小人ニ利ナシ」とあり。文尾に「我正直キアラハレス 難混ニ遇フコトアリ／慎ムヘシコン礼凶」とあり。奥書なし。

表紙に「春光山圓覚寺／尊岸」とあり、「役氏」の朱円印、「尊岸」の朱方印あり。奥書に「文久元〈辛酉〉年五月廿二日書写之／津軽深浦／春光山圓覚寺／現住／法印尊岸（「役氏」「尊岸」印）」とあり。

表紙に「尊岸」とあり、「尊岸」の朱方印あり。文中に「丙寅八月十九日／春光山尊岸写之」とあり。また文中に「于時文政八〈乙酉〉年七月二日写之」とあり。裏表紙に「奥州津軽深府／春光山圓覚寺住僧／尊岸（「尊岸」印）」とあり。

表紙見返に「春光山尊岸」とあり、「尊岸」の墨円印あり。序末に「明和七〈庚寅〉秋九月」とあり。内題に「医道便易和解」とあり、内題次行に「東都 平澤随貞撰／平澤左内校」とあり。跋文末に「随鳳平澤左仲識」とあり。刊記に「文政八年〈西〉正月再刻／京都書林 鉛屋安兵衛／大阪書林 藤屋弥兵衛／東都書林 前川六左衛門／尾張書林 永楽屋東四郎」とあり。見返・巻首に「尊岸」の朱方印あり。

綴葉装・紙縫綴の仮綴。奥書に「天保二〈辛卯〉年正月／授与／智教房」とあり。

縦紙、書状。文頭に「松月江」とあり。文尾に「天保十五〈甲辰〉年／正月／三界庵如来」とあり、「二條御殿／御俳諧／御連師／松井田井」の朱方印、「山界菴」の朱方印あり。

表紙に「寿生亭／松月」とあり、「松月」の朱方印あり。内題次行に「平安三宅嘯山編」とあり。巻一～五、追加〈并〉 附録、補遺。さらに『古今雑選』を付す。奥書に「文政十一〈戊子〉年ノ春日／春光山圓覚寺智教房／尊岸松月書写」とあり。巻尾に「松月」の朱方印、「寿生亭」の朱円印あり。

表紙に「〈己丑〉 皐月 寿生亭松月」とあり、「松月」朱方印あり。「己丑」は文政十二年（1829）と思われる。奥書なし。

表紙に「寿生亭松月」とあり、「松月」朱方印あり。巻首に「寿生亭」朱円印、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十二〈丑〉年五月／讃岐国三野郡三崎ノ林下／積浦ノ住／陶山勝蔵尚芳／号春秋舍留雄雅公深浦湊え御入船之砌、松月恩借ノ之上書写し後代に護り畢／浪花宗匠八日庵万如事／普臥鵬／本紙には画に賛するせ共／予か愚にして画かおよはず／よつて賛句斗り紙上写し／畢／文政十二〈己丑〉年五月三日／九ツ時より八ツ半迄／書写松月主」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
7	197		護摩幸聞記	写	1	江戸後期		27.1 × 19.3	30 丁	袋綴
7	198		十八道幸聞記	写	1	文政 7	1824	27.0 × 19.2	37 丁	袋綴
7	199		四国遍礼道案内	刊	1	天保 7	1836	14.5 × 10.5	17 丁	袋綴
7	200		〈伊豆・武蔵・相模・駿河・甲斐五ヶ国 下野国日光山〉地震之説	写	1	嘉永 7	1854	24.6 × 17.1	8 丁	袋綴
7	201		仏頂尊勝陀羅尼／一切如来心秘密全身舎 利宝篋印陀羅尼／阿弥陀如来根本陀羅尼	写	1	江戸後期		24.7 × 18.0	7 丁	袋綴
7	202		周易占	写	1	江戸後期		24.5 × 16.7	22 丁	袋綴
7	203		㊦青面金剛法 ㊧庚申待法〈三通〉 ㊨ 庚申塚書文言同開眼大事	写	1	文久 1	1861	16.7 × 18.0	24 丁	袋綴
7	204		〈諸大事〉見聞書	写	1	文政 8	1825	7.5 × 17.1	56 丁	袋綴
7	205		増補医道便易和解	刊	1	文政 8	1825	16.0 × 11.3	44 丁	袋綴
7	206		〔音韻字表〕	写	1	天保 2	1831	12.5 × 34.2	6 丁	袋綴
7	207		〔松月宛書状〕	写	1	天保 15	1844	19.6 × 52.5	1 紙	袋綴
7	208		俳諧古選全部	写	1	文政 11	1828	17.3 × 12.0	45 丁	袋綴
7	209		俳諧入用異名抜書	写	1	文政 12	1829	18.0 × 12.4	7 丁	袋綴
7	210		蓬萊讚	写	1	文政 12	1829	17.1 × 12.0	19 丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）
表紙に「津軽深浦圓覚寺尊岸」とあり。四国の観音霊場を廻った朱印帳。
表紙に「弘化五（戊申）年三月／奥州津軽深浦／春光山圓覚寺／尊岸」とあり。別紙朱印4枚あり。西国の観音霊場を廻った朱印帳。
外題下に「里桂行脚の懐紙の写」とあり。表紙に「津軽深浦／松月」とあり。扉に「津軽深浦／松月」とあり。
表紙に「安政四年（丁巳）年十一月／深浦春光山圓覚寺」とあり、「尊岸」墨円印あり。内題に⑦「堂社微細調書上覚」、①「外々円覚寺由緒書」とあり。⑦末に「右者本社末社共往古先祖より代々／取扱仕候分相違無御座候以上」とあり。①末に「安政四年（丁巳）年十一月／深浦潤口観音堂司／春光山大善院／円覚寺（「春光山圓覚寺」墨方印）」とあり。また奥書に「右調書上帳／最勝院御役寮エ壺冊／大行院御役寮エ壺冊／差出し方□□候式冊差上之写」とあり。
表紙見返に「深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸」とあり、「役氏」「尊岸」朱印あり。
表紙見返に「深浦／春光山圓覚寺／智教房尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。刊記に「於高野山清浄心院／蓮福院開板之」とあり。
表紙見返に「三冊之内／春光山圓覚寺」とあり。「尊岸」朱方印、「圓覚寺印」朱方印あり。
表紙見返に「三冊之内／春光山圓覚寺」とあり。「尊岸」朱方印、「圓覚寺印」朱方印あり。
表紙見返に「三冊之内／春光山圓覚寺」とあり。「尊岸」朱方印、「圓覚寺印」朱方印あり。刊記に「元禄五年七月吉日開版」とあり。
表紙見返に「春光山圓覚寺什物」、裏表紙見返に「天保三（壬辰）年初夏／春光山尊岸」とあり。「尊岸」墨円印あり。
表紙見返に「春光山圓覚寺什物」、裏表紙見返に「天保三（壬辰）年初夏／春光山尊岸」とあり。「尊岸」墨円印、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。刊記に「元禄四（辛未）歳六月吉日／四條坊門遍東洞院東エ入町／永田甚左衛門開版」とあり。
表紙見返に「春光山圓覚寺／智教房尊岸」とあり。序末に「宝永六年春」とあり。
裏見返に「文政十二（己丑）年南呂吉日／春光山 智教」、裏表紙に「壽生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。
裏見返に「文政十二（己丑）年南呂吉日／春光山 智教／求之」、裏表紙に「壽生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。刊記に「元禄十年開版／安永十年改版」とあり。
印記なし。
裏見返に「春光山住僧／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印、「役氏」朱円印あり。刊記に「宝暦戊寅初夏／享和元年酉初夏／江戸書林嵩山房／日本橋南通二丁目／小林新兵衛梓行」とあり。
表紙見返に「津軽深浦／春光山／松月」とあり。
表紙見返に「津軽深浦／春光山／松月」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
7	211		奉納四国納経	写	1	弘化5か	1848	18.7 × 13.4	58丁	袋綴
7	212		〈神社仏閣〉納経帳	写	1	弘化5	1848	24.7 × 17.5	35丁	袋綴
7	213		俳諧高砂子	写	1	江戸後期		24.6 × 17.0	42丁	袋綴
7	214		諸神社微細調〈并〉由緒書上帳	写	1	安政4	1857	24.4 × 17.1	23丁	袋綴
7	215	1	秘蔵記本	刊	1	江戸後期		27.2 × 16.5	41丁	綴葉
7	215	2	秘蔵記末	刊	1	江戸後期		27.2 × 16.5	39丁	綴葉
7	216	1	修験道修要秘決 卷之上	刊	1	元禄5	1690	25.8 × 18.4	29丁	袋綴
7	216	2	修験道修要秘決 卷之中	刊	1	元禄5	1690	25.8 × 18.4	24丁	袋綴
7	216	3	修験道修要秘決 卷之下	刊	1	元禄5	1690	25.8 × 18.4	23丁	袋綴
7	217	1	修験七部鈔 上	刊	1	元禄4	1689	27.4 × 18.0	27丁	袋綴
7	217	2	修験七部鈔 下	刊	1	元禄4	1689	27.4 × 18.0	29丁	袋綴
7	218	1	新選八卦蓬萊鈔	刊	1	宝永6	1756	22.5 × 15.9	117丁	袋綴
7	219	1	〈新版改正〉おだまき大成 上	刊	1	安永10	1781	15.3 × 11.0	94丁	袋綴
7	219	2	〈新版改正〉おだまき大成 下	刊	1	安永10	1781	15.3 × 11.0	110丁	袋綴
7	220	1	唐詩選 卷四・五	刊	1	享和元	1801	15.0 × 10.8	50丁	袋綴
7	220	2	唐詩選 卷六・七	刊	1	享和元	1801	15.6 × 11.0	55丁	袋綴
7	221	1	糸屑	刊	1	元禄7	1694	15.6 × 11.3	110丁	袋綴
7	221	2	糸屑	刊	1	元禄7	1694	15.6 × 11.3	129丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）
表紙見返に「津軽深浦／春光山／松月」とあり。跋末に「元禄七年姑洗」とあり。刊記に「京寺町二条上ル町／井筒屋庄兵衛板」とあり。
奥書に「天保十四年〈癸卯〉年／霜月朔日／津軽深浦／春光山 松月書写之」とあり。
奥書に「安政五〈戊午〉年／菊月十一日書写畢／春光山松月」とあり。
首題に「松月主／見類遍志」、識語に「于時又／文政八〈乙酉〉年三月三日参るより菅橋借用して写候／于時又／文政十一〈子〉年二月廿一日／菅橋先生当所口口ニ下り／松月借用写候畢」「春光山智教坊／尊岸松月」とあり。「松月」朱方印あり。
奥書に「文政十二年〈丑〉年 南呂吉祥日／春光山 松月」とあり、「松月」朱方印あり。
奥書に「文政十二年〈丑〉年 南呂吉祥日／春光山 松月」とあり、「松月」朱方印あり。
表紙見返に「寿生亭／松月／可川浦集〈天〉」とあり。奥書に「文政十二〈己丑〉 皐月十二日／春光山智教房 尊岸」とあり、「松月」朱方印あり。
表紙見返に「寿生亭／松月／可川浦集〈地〉」とあり。奥書に「寛政辛亥仲冬 京三条通寺町西入ル／蕉門書林 菊舎太兵衛梓」「于時／文政十二〈己丑〉 五月十六日／春光山智教房尊岸／寿生亭松月書写之」とあり、「松月」朱方印あり。
奥書に「文政十一〈子〉 三月九日書写之畢／春光山円覚寺智教房／尊岸松月」とあり、「松月」朱方印あり。
本奥書に「寛政五〈癸丑〉年正月／皇都書林 伊勢屋庄助／吉野屋為八」とあり。奥書に「文政十一〈子〉 三月十五日書写之畢／津軽深浦／春光山円覚寺智教房／尊岸松月」とあり、「松月」朱方印あり。
表紙見返に「寿生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十二〈己丑〉 五月二日／春光山松月／一日尔書之」とあり。
表紙見返に「寿生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十二〈己丑〉 五月三日／春光山智教房尊岸／松月一日尔書之」とあり。
表紙に「松月」とあり。
表紙に「松月」とあり。
表紙見返に「文政十二〈己丑〉年四月朔日／春光山／智教」とあり、「松月」朱方印あり。裏表紙に「寿生亭／松月」とあり。
表紙に「春光山／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十一〈戊子〉 正月吉祥日／春光山智教房／松月」とあり、「尊岸」朱方印あり。
表紙に「春光山／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十一〈戊子〉年二月／春光山円覚寺／智教房尊岸写」とあり。
表紙に「智教房／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十一〈戊子〉年正月吉祥日／寿生亭／松月」とあり。裏表紙に「春光山／圓覚寺」とあり、「尊岸」朱方印あり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
7	221	3	糸屑	刊	1	元禄7	1694	15.5 × 11.0	101丁	袋綴
7	222	1	流行発句類題	写	1	天保14	1843	16.5 × 12.0	116丁	袋綴
7	222	2	流行発句類題	写	1	安政5	1858	16.5 × 12.0	64丁	袋綴
7	223		見類遍志	写	1	文政11	1828	17.6 × 12.0	38丁	袋綴
7	224	1	俳諧発句三傑集 上	写	1	文政12	1829	16.5 × 12.5	78丁	袋綴
7	224	2	俳諧発句三傑集 下	写	1	文政12	1829	16.5 × 12.3	64丁	袋綴
7	225	1	俳諧合浦集 乾	写	1	文政12	1829	16.7 × 12.0	53丁	袋綴
7	225	2	俳諧合浦集 坤	写	1	文政12	1829	16.7 × 12.0	26丁	袋綴
7	226	1	俳諧近道 卷之上	写	1	文政11	1828	17.0 × 11.8	59丁	袋綴
7	226	2	俳諧近道 卷之下	写	1	文政11	1828	17.0 × 11.8	67丁	袋綴
7	227	1	黄華庵句集 上	写	1	文政12	1829	17.0 × 12.0	47丁	袋綴
7	227	2	黄華庵句集 下	写	1	文政12	1829	17.0 × 12.0	44丁	袋綴
7	228	1	俳諧手引種 上	刊	1	江戸後期		18.5 × 12.7	50丁	袋綴
7	228	2	俳諧手引種 下	刊	1	江戸後期		18.5 × 12.8	41丁	袋綴
7	229		俳諧七部集	刊	1	江戸中期		15.3 × 11.0	53丁	袋綴
7	230		㊦古今集序 ㊧六歌仙聞書 ㊨埋木集頭書 ㊩芭蕉翁略伝	写	1	文政11	1828	16.7 × 12.0	24丁	袋綴
7	231		寺社額上発句	写	1	文政11	1828	17.0 × 12.3	27丁	袋綴
7	232		古人百吟集 全	写	1	文政11	1828	17.0 × 12.2	16丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）
表紙に「寿生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十一（戊午）とし卯月十八日書写／春光山圓覚寺／智教房（「松月」印）」とあり。
表紙に「寿生亭／松月」とあり、「松月」朱方印あり。奥書に「文政十二（己丑）南呂十一日／春光山圓覚寺／智教坊尊岸／書写畢（「松月」印）」とあり。
巻末に「春光山」とあり。表裏見返に「尊岸」朱方印あり。稽古館本。
巻末に「春光山」とあり。表裏見返に「尊岸」朱方印あり。稽古館本。
奥書に「文政（乙酉）年孟夏吉日／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院後住／智教房尊岸書写畢」とあり、「尊岸」朱方印あり。文政乙酉は八年（1825）。
表紙に「春光山／智教」とあり。奥書なし。
扉に「新調三奇集（士朗／道彦／乙二）」とあり。奥書に「文政十一（戊子）二月廿七日／春光山圓覚寺智教坊／尊岸松月／二月尔書写畢（「松月」印）」とあり。
奥書に「文政十二（己丑）年初夏／春光山智教（「松月」印）」とあり。裏表紙に「寿生亭／松月」とあり。
表紙に「尊岸」朱方印あり。奥書なし。
表紙見返に「春光山圓覚寺／智教房尊岸」とあり。
奥書に「文政四（辛巳）年初冬金剛峯日／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院後住智教尊岸／別行拜書」とあり。「尊岸」朱方印あり。糊離れ。途中欠。
奥書に「文政四（辛巳）年初冬金剛峯日／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院後住智教尊岸／別行拜書（「尊岸」印）」とあり。
奥書に「文政四（辛巳）年初冬金剛峯日／津軽深浦／春光山圓覚寺／大善院後住智教尊岸／別行拜書（「尊岸」印）」とあり。糊離れ、途中欠。
表紙見返に「春光山／円覚寺」とあり、「尊岸」朱方印あり。本奥書に「于時享保十五（庚戌）曆十一月／慎而愚 永澄（花押）」とあり。その他、「享保十五年」の記事複数あり。
奥書に「右此本ハ以知光自筆ノ本紙書写ス。／延享元（甲子）年四月十二日書写ス。／鳳彦明範／春秋十九歳／／天保三（壬辰）年五月廿八日／@鏡法印師ヨリ頂戴／春光山尊岸（授与）朋堯」とあり。
末尾「春光山住僧／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。
末尾「春光山住僧／尊岸」とあり、「役氏」朱円印、「尊岸」朱方印あり。
巻末に「永蠟」と署名あり。落書多し。
巻末に「永蠟」と署名あり。落書多し。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
7	233		芭蕉句選 上	写	1	文政 11	1828	17.0 × 12.0	31 丁	袋綴
7	234		曲庵主玄哲追善俳諧巻 全	写	1	文政 11	1828	16.3 × 12.3	35 丁	袋綴
7	235	1	尚書	刊	1	江戸後期		26.3 × 17.9	34 丁	袋綴
7	235	2	尚書	刊	1	江戸後期		26.3 × 17.9	34 丁	袋綴
7	236		諸尊法	写	1	文政 8	1825	28.0 × 21.0	1 紙	一枚物
7	237		名乗重宝記	写	1	江戸後期		12.1 × 17.0	19 丁	折紙綴
8	1		俳諧発句新三奇集	写	1	文政 11	1828	17.4 × 11.9	64 丁	袋綴
8	2		俳諧口部集	刊	1	文政 12	1829	15.4 × 10.9	94 丁	袋綴
8	3		(諸大事集)	写	1	江戸後期		21.0 × 15.2	23 丁	袋綴
8	4		中臣祓	刊	1	江戸後期		14.8 × 6.5	69 丁	折本
8	5	1	仏母大孔雀明王経巻上	写	1	文政 4	1821	27.1 × 8.0	60 丁	折本
8	5	2	仏母大孔雀明王経巻中	写	1	文政 4	1821	27.1 × 8.0	81 丁	折本
8	5	3	仏母大孔雀明王経巻下	写	1	文政 4	1821	27.1 × 8.0	50 丁	折本
8	6		不思儀集	写	1	享保 15 年		8.0 × 16.8	56 丁	袋綴
8	7		当年星	写	1	延享 1 年		14.5 × 11.0	33 丁	折本装
8	8	1	唐詩選 卷之一～三	刊	1	江戸後期		15.7 × 11.1	57 丁	袋綴
8	8	2	唐詩選 卷之四～五	刊	1	江戸後期		15.7 × 11.1	49 丁	袋綴
8	9	1	論語 卷六～七	刊	1	江戸後期		27.0 × 19.2	58 丁	袋綴
8	9	2	論語 卷八～十	刊	1	江戸後期		27.5 × 19.5	53 丁	袋綴

備考（奥書・所持者・印記など）

表紙見返に「春光山円覚寺／什物」とあり。「尊岸」の墨円印あり。巻尾に「陸奥国西津軽郡深浦村圓覚寺海浦義観」朱方印、「松齊之印」朱方印あり。

表紙見返に「春光山円覚寺／什物」とあり。「尊岸」の墨円印あり。巻尾に「陸奥国西津軽郡深浦村圓覚寺海浦義観」朱方印、「松齊之印」朱方印あり。裏見返に「天保三（壬辰）年四月／春光山現住／尊岸」とあり。

裏見返に「大善院」とあり。巻尾に「尊岸」朱方印、「圓覚寺印」朱方印あり。

表紙見返に「（春光山／圓覚寺）大善院方印永清寄附／什物」とあり。裏見返に「大善院」とあり。巻尾に「尊岸」朱方印、「圓覚寺印」朱方印あり。

識語に「天保十三寅年／七月十四日古本ニテ求之／全部五冊／津軽深浦／春光山／圓覚寺」とあり。裏見返に「津軽深浦春光山圓覚寺／什物／尊岸」とあり。「奥州津軽弘前／近江屋」墨円印あり。

裏見返に「津軽深浦春光山圓覚寺／什物／尊岸」とあり。「奥州津軽弘前／近江屋」墨円印あり。

裏見返に「津軽深浦春光山圓覚寺／什物／尊岸代」とあり。「奥州津軽弘前／近江屋」墨円印あり。

裏見返に「津軽深浦春光山圓覚寺／尊岸代」とあり。「奥州津軽弘前／近江屋」墨円印あり。

裏見返に「于時／天保十三（寅）年七月古本ニテ全部五冊買求之／／津軽深浦／春光山圓覚寺什物／大越家尊岸代」とあり。「奥州津軽弘前／近江屋」墨円印あり。

表紙見返に「役氏沙門智教房／尊岸」とあり、「尊岸」朱方印あり。

扉に「古文後集」とあり。「尊岸」朱方印あり。

末尾に「深浦／春光山円覚寺」とあり。

前見返に「文政十二（丑）年如月吉祥日／春光山圓覚寺／智教坊尊岸」とあり。

前見返に「文政十二（丑）年如月吉祥日／春光山圓覚寺／智教坊尊岸」とあり。

裏見返に「尊岸」朱方印あり。裏表紙に「春光山」とあり。

裏見返に「尊岸」朱方印あり。裏表紙に「春光山」とあり。

表見返に「文政十二（丑）年／如月八日ニ書写畢／春光山松月」とあり。巻首に「寿生亭」朱円印、「松月」朱方印あり。裏見返に「文政十二（丑）とし／如月初八日／春光山松月」とあり。

奥書に「文政九（丙戌）年／六月吉日／春光山圓覚寺／大善院後住智教房／尊岸書写之」とあり。

箱番号	書目番号	枝番号	資料名	写刊	数量 (冊)	写刊年 (和暦)	西暦	寸法 (縦×横、糎)	丁数・紙数	装訂
8	10	1	修驗速証集 卷之上	刊	1	江戸後期		26.5 × 18.4	14 丁	袋綴
8	10	2	修驗速証集 卷之下	刊	1	江戸後期		26.5 × 18.4	21 丁	袋綴
8	11	1	修驗道無常用集 卷之上	刊	1	江戸後期		26.4 × 18.1	36 丁	袋綴
8	11	2	修驗道無常用集 卷之下	刊	1	江戸後期		26.4 × 18.1	21 丁	袋綴
8	12	1	雲遊文蔚 卷之一	刊	1	江戸後期		26.5 × 18.3	44 丁	袋綴
8	12	2	雲遊文蔚 卷之二	刊	1	江戸後期		26.5 × 18.3	41 丁	袋綴
8	12	3	雲遊文蔚 卷之三	刊	1	江戸後期		26.5 × 18.3	44 丁	袋綴
8	12	4	雲遊文蔚 卷之四	刊	1	江戸後期		26.5 × 18.3	65 丁	袋綴
8	12	5	雲遊文蔚 卷之五	刊	1	江戸後期		26.5 × 18.3	49 丁	袋綴
8	13		庭訓	刊	1	江戸後期		26.8 × 18.0	33 丁	袋綴
8	14		古文真宝卷一後集	刊	1	江戸後期		27.0 × 19.0	43 丁	袋綴
8	15	1	家相図解全書 卷之上	刊	1	江戸後期		22.5 × 15.8	37 丁	袋綴
8	15	2	家相図解全書 卷之下	刊	1	江戸後期		22.5 × 15.8	22 丁	袋綴
8	15	3	家相図解全書附録	刊	1	江戸後期		22.5 × 15.8	21 丁	袋綴
8	16	1	毛詩卷上	刊	1	江戸後期		22.7 × 16.4	96 丁	袋綴
8	16	2	毛詩卷下	刊	1	江戸後期		22.7 × 16.4	101 丁	袋綴
8	17		(俳句集)	写	1	文政 12	1829	17.0 × 12.2	44 丁	袋綴
8	18		年中運氣指南	写	1	文政 9	1826	17.0 × 12.2	85 丁	袋綴